第３章

後期実施計画
令和６年度～７年度
（2024 年度～2025 年度）

1　区が実施する事業の実施計画一覧表

区が実施するユニバーサルデザインに関する取り組みを、基本方針「４つの柱」に基づく施策群及び施策・事業ごとに示します。

柱１　思いやりある『ひとづくり』			掲載ページ
（１）だれもが多様性を理解し配慮する			
①　ユニバーサルデザインの普及啓発			
1-(1)-①-ア	ユニバーサルデザイン講演会等の開催	ユニバーサルデザイン担当課	31
1-(1)-①-イ	ユニバーサルデザインに関するパンフレット等の配布	ユニバーサルデザイン担当課	32
②　多様な人々に対する理解の醸成			
1-(1)-②-ア	人権問題に関する講演会等の実施	総務課	33
1-(1)-②-イ	人権ポスターコンクールの実施	総務課	34
1-(1)-②-ウ	国際交流イベントの開催	地域調整課	35
1-(1)-②-エ	性の多様性に対する理解促進講座の実施	多様性社会推進課	36
③　ユニバーサルデザインを業務に活かせる職員の育成			
1-(1)-③-ア	人権問題への理解を深める職員研修事業の実施	人事課	37
1-(1)-③-イ	カラーユニバーサルデザイン研修の実施	総務課	38
1-(1)-③-ウ	“伝わる”広報物を制作するための職場研修等の実施	シティプロモーション課	40
1-(1)-③-エ	ホームページ・SNS を利用した情報発信力強化	報道広報課	41
1-(1)-③-オ	ユニバーサルデザイン庁内推進委員会等の実施	ユニバーサルデザイン担当課	42
（２）幼少期からユニバーサルデザインの理念に触れる			
①　児童・生徒へのユニバーサルデザイン教育の推進			
1-(2)-①-ア	ユニバーサルデザイン出張講座の実施	ユニバーサルデザイン担当課	43
②　児童・生徒への国際理解教育の推進			
1-(2)-②-ア	区立小・中学校での国際理解教育の実施	地域調整課	44
③　学習環境におけるユニバーサルデザインの推進			
1-(2)-③-ア	足立スタンダードに基づく学習環境の整備	教育指導課	45
1-(2)-③-イ	区立小・中学校の教員を対象にした人権等に関する研修会の実施	教育指導課	46
1-(2)-③-ウ	区立小・中学校への指導主事による学習環境の点検・指導	教育指導課	47
1-(2)-③-エ	特別支援教育における ICT 活用	支援管理課	48

（柱１　続き）

（３）だれもが互いにつながり支え合える				
	①　多様な人々との連携・支援			
	1-(3)-①-ア	日本語ボランティア教室の支援	地域調整課	49
	1-(3)-①-イ	初級パラスポーツ指導員養成講習会の実施	スポーツ振興課	51
	1-(3)-①-ウ	住民主体の活動を支援する生活支援コーディネーターの活動	高齢者地域包括ケア推進課	52
	1-(3)-①-エ	認知症カフェの実施	高齢者地域包括ケア推進課	53
	1-(3)-①-オ	障がい福祉に関連する研修・講演の実施、講師派遣	障がい福祉課	54

柱２　快適にすごせる『くらしづくり』				掲載ページ
（１）だれもが安心して生活できる環境を充実させる				
	①　多様な人々への移動支援			
	2-(1)-①-ア	障がい者への様々な移動手段の確保	障がい福祉課	55
	2-(1)-①-イ	施設通所バスの運行	障がい福祉センター	56
	2-(1)-①-ウ	高齢者等が円滑に移動できるための交通手段の提供	交通対策課	57
	②　多様な人々へのコミュニケーション支援			
	2-(1)-②-ア	外国人相談の充実	地域調整課	58
	2-(1)-②-イ	聴覚障がい者に対するコミュニケーション手段の支援	障がい福祉課	59
（２）だれもが暮らしやすい住宅を確保する				
	①　住宅の改良支援			
	2-(2)-①-ア	高齢者に対する住宅改修費用の助成	高齢者地域包括ケア推進	60
	2-(2)-①-イ	要支援・要介護認定者の住環境の改善	介護保険課	61
	2-(2)-①-ウ	重度障がい者向け住宅改良事業への支援	障がい福祉課	62
	2-(2)-①-エ	段差解消等の住宅改良助成制度	建築防災課	63
	②　住宅確保要配慮者への居住支援			
	2-(2)-②-ア	住宅確保要配慮者に対する住宅支援事業	住宅課	64
（３）だれもが使いやすい製品を普及させる				
	①　ユニバーサルデザイン製品の周知啓発			
	2-(3)-①-ア	ユニバーサルデザイン製品の啓発活動	ユニバーサルデザイン担当課	65
	②　ユニバーサルデザイン製品の開発支援			
	2-(3)-②-ア	区内事業者のユニバーサルデザイン関連製品づくりの促進	産業振興課	66

柱３　便利に生活できる『まちづくり』			掲載ページ
（１）だれもが円滑に移動できる環境を整備する			
①　安全な道路環境の整備			
3-(1)-①-ア	歩行者系案内サインに関する各種取組み	都市建設課	67
3-(1)-①-イ	自転車ナビマークの整備	交通対策課	68
3-(1)-①-ウ	歩車道のバリアフリー化工事	道路整備課	69
3-(1)-①-エ	都市計画道路の整備	道路整備課	70
②　歩行者空間の確保			
3-(1)-②-ア	駅前における放置自転車対策	交通対策課	72
3-(1)-②-イ	道水路等の不法占用・不正使用の監察及び指導	道路公園管理課	73
③　公共交通施設の整備・誘導・支援			
3-(1)-③-ア	鉄道駅ホームドア等整備事業費補助金の活用	都市建設課	74
3-(1)-③-イ	「はるかぜ」バス停のベンチや点字ブロック等の整備	交通対策課	75
（２）だれもが利用しやすい公共建築物等を整備する			
①　公共建築物のユニバーサルデザインの推進			
3-(2)-①-ア	本庁舎施設の整備	中部地区建設課（庁舎管理課）	76
3-(2)-①-イ	ユニバーサルデザインに配慮した公共建築物の整備	中部・東部・西部地区建設課	77
②　区立小・中学校のユニバーサルデザインの推進			
3-(2)-②-ア	ユニバーサルデザインに配慮した学校施設の設計及び整備	中部・東部・西部地区建設課	79
③　区立保育園・こども園のユニバーサルデザインの推進			
3-(2)-③-ア	保育園利用者の利便性に配慮した施設改修等	保育・入園課	80
④　区営住宅のユニバーサルデザインの推進			
3-(2)-④-ア	区内における区営住宅の集約建替え	住宅課・区営住宅更新担当課	82

（柱３　続き）

（３）だれもが利用しやすい屋外施設等を整備する				
	①　区立公園等のユニバーサルデザインの推進			
	3-(3)-①-ア	公園等の新設・改修工事の実施	パークイノベーション推進課	83
	3-(3)-①-イ	公園改修後の利用者アンケート等の実施	パークイノベーション推進課	84
	②　公共自転車駐車場等のユニバーサルデザインの推進			
	3-(3)-②-ア	公共自転車駐車場の整備	交通対策課	85
	③　イベント会場等のユニバーサルデザインの推進			
	3-(3)-③-ア	イベントで使用するパネル等の作成や会場のレイアウト支援	シティプロモーション課	86
（４）だれもが利用しやすい施設等の整備を誘導・支援する				
	①　国や都等が整備する公共施設等のユニバーサルデザインの誘導			
	3-(4)-①-ア	都立中川公園・都市計画道路（都施行）整備の検討	都市建設課	87
	3-(4)-①-イ	「公共施設等整備基準 事前協議」の実施	都市建設課	88
	②　民間建築物のユニバーサルデザインの誘導			
	3-(4)-②-ア	ユニバーサルデザインに配慮した民間施設の整備の促進	障がい福祉課	89
	3-(4)-②-イ	小規模事業者経営改善補助金の活用	産業振興課	90
	3-(4)-②-ウ	大規模店舗等のユニバーサルデザインの推進	開発指導課	91

柱４　みんなに役立つ『しくみづくり』			掲載ページ
（１）参加しやすい開かれた区政を運営する			
①　ユニバーサルデザイン推進計画の適切な進捗管理			
4-(1)-①-ア	ユニバーサルデザイン推進会議における施策・事業の推進	ユニバーサルデザイン担当課	92
②　区民の意見を区政に反映させる体制の充実			
4-(1)-②-ア	パブリックコメントの実施	政策経営課	93
4-(1)-②-イ	審議会委員等の公募制の推進	政策経営課	94
4-(1)-②-ウ	審議会等の女性比率向上の取組み	多様性社会推進課	95
4-(1)-②-エ	「区民の声」のサービスアップの取組み	区民の声相談課	96
4-(1)-②-オ	道路・公園・施設の点検	ユニバーサルデザイン担当課	97
4-(1)-②-カ	通学路の点検	学務課	98

（柱４　続き）

（２）だれにでも伝わる情報を作成・発信する				
	①　ユニバーサルデザインに配慮した情報に関する基準の運用			
	4-(2)-①-ア	外注印刷物作成報告書の確認	総務課	99
	4-(2)-①-イ	ウェブアクセシビリティに配慮した情報発信	報道広報課	100
	②　わかりやすい表現による印刷物の作成			
	4-(2)-②-ア	だれでも読みやすい「あだち広報」の作成及び発信	報道広報課	101
	③　だれもが利用しやすい電子情報の作成			
	4-(2)-③-ア	だれもが利用しやすいホームページの作成及びSNSの発信	報道広報課	102
	4-(2)-③-イ	区議会ホームページの更新	区議会事務局	103
（３）災害から身を守る情報を提供する				
	①　効果的な防災・災害情報等の提供			
	4-(3)-①-ア	A-メール・LINE・あだち安心電話・あだち安心FAXによる情報発信	報道広報課	104
	4-(3)-①-イ	災害時に必要な情報の提供	災害対策課	105
	4-(3)-①-ウ	洪水ハザードマップ等による水害情報の発信	都市建設課	107

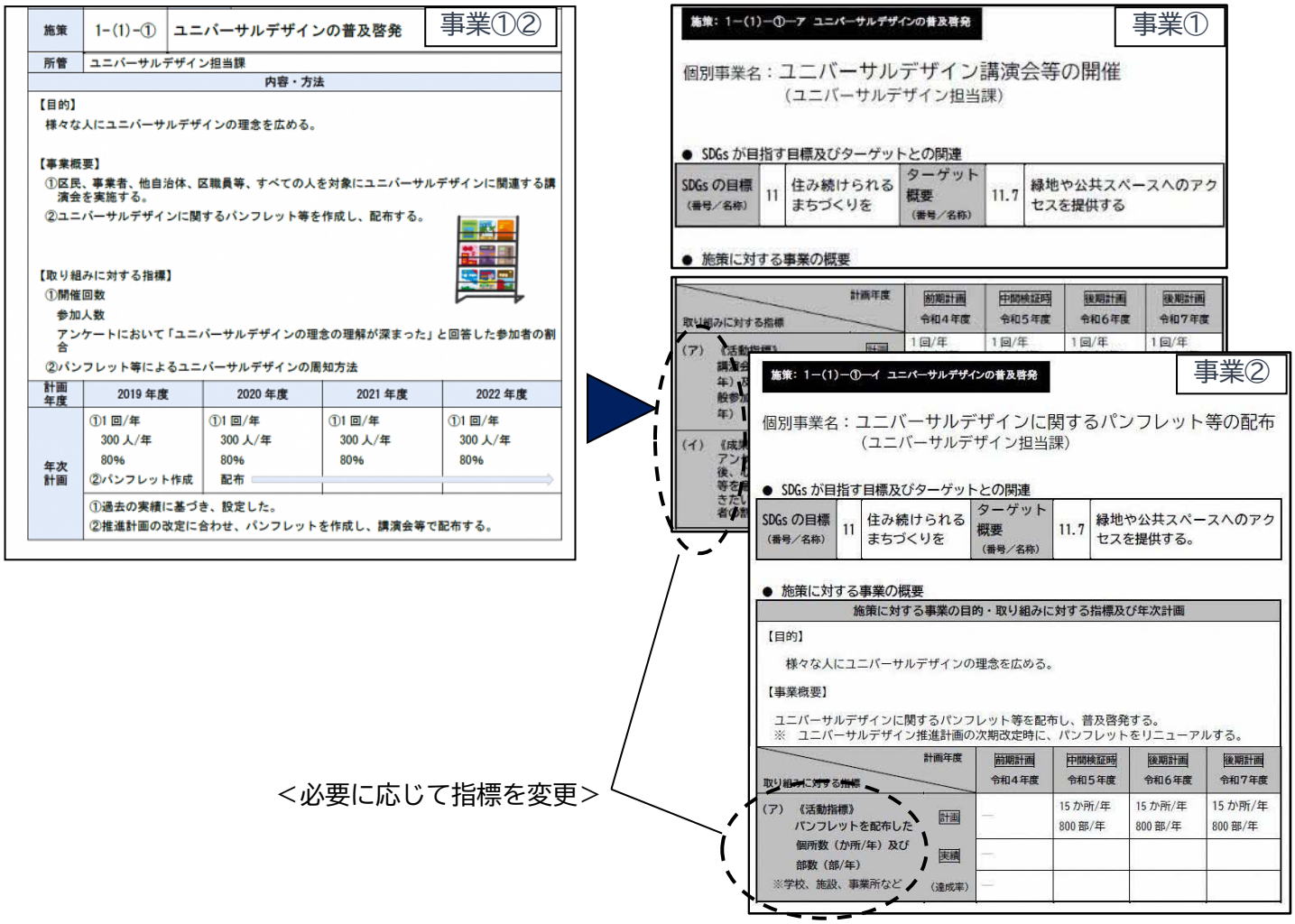
2 各施策に対応した事業の概要

区が実施するユニバーサルデザインに関する取り組みを、施策・事業ごとに示します。

今般の中間検証及び施策・事業の見直しにおいて、令和３年度に様式を変更した「評価報告書」に対応するように、推進計画の事業区分を整え、事業ごとに実施計画を整理し直しました。併せて、ＳＤＧｓ（持続可能な開発目標）に基づく取り組みとの関連性も示しました。

前期計画（施策ごと）

後期計画（事業ごと）



＜必要に応じて指標を変更＞

施策： １－（１）－①－ア　ユニバーサルデザインの普及啓発

個別事業名：ユニバーサルデザイン講演会等の開催
（ユニバーサルデザイン担当課）

● SDGs が目指す目標及びターゲットとの関連

SDGs の目標（番号／名称）	11	住み続けられるまちづくりを	ターゲット概要（番号／名称）	11.7	緑地や公共スペースへのアクセスを提供する

● 施策に対する事業の概要

施策に対する事業の目的・取り組みに対する指標及び年次計画

【目的】

「心づかい」ができる区民があふれるまちを目指すため、心のユニバーサルデザインを啓発し、思いやりのある行動につなげる。

※　ユニバーサルデザインのまちをつくるには、施設の整備と同時に、高齢者や障がい者などを含む全ての人々に対して、周りへの思いやりや気づかい、手伝いをする姿勢（心づかい）が重要である。

【事業概要】

区民等を対象にしたユニバーサルデザインに関連する講演会等を実施する。

※　令和５年度以降対象を、区職員を除く外部向け「区民等」に計画変更した。

※　区職員の啓発については、理念の啓発のために従来から実施している「ユニバーサルデザイン庁内推進委員会」の事業で行う。

※　本事業の成果指標については、「理解が深まった」と回答した割合から「行動していきたい」と回答した割合に変更する。

取り組みに対する指標 ＼ 計画年度		前期計画 令和４年度	中間検証時 令和５年度	後期計画 令和６年度	後期計画 令和７年度
（ア）《活動指標》講演会等の開催回数（回/年）及び区職員を除く一般参加者の参加人数（人/年）	計画	1 回/年 300 人/年	1 回/年 100 人/年	1 回/年 100 人/年	1 回/年 100 人/年
	実績	1 回/年 44 人/年			
	（達成率）	100% 14%			
（イ）《成果指標》アンケートにおいて「今後、心づかい、思いやり等を意識して行動していきたい」と回答した参加者の割合（%）	計画	80%	80%	80%	80%
	実績	83.7%			
	（達成率）	105%			

施策： １－（１）－①－イ　ユニバーサルデザインの普及啓発

個別事業名：ユニバーサルデザインに関するパンフレット等の配布
（ユニバーサルデザイン担当課）

● SDGs が目指す目標及びターゲットとの関連

SDGs の目標 （番号／名称）	11	住み続けられるまちづくりを	ターゲット概要 （番号／名称）	11.7	緑地や公共スペースへのアクセスを提供する。

● 施策に対する事業の概要

施策に対する事業の目的・取り組みに対する指標及び年次計画

【目的】

様々な人にユニバーサルデザインの理念を広める。

【事業概要】

ユニバーサルデザインに関するパンフレット等を配布し、普及啓発する。
※　ユニバーサルデザイン推進計画の次期改定時に、パンフレットをリニューアルする。

取り組みに対する指標 ＼ 計画年度		前期計画 令和４年度	中間検証時 令和５年度	後期計画 令和６年度	後期計画 令和７年度
（ア）《活動指標》 パンフレットを配布した個所数（か所/年）及び部数（部/年） ※学校、施設、事業所など	計画	—	15 か所/年 800 部/年	15 か所/年 800 部/年	15 か所/年 800 部/年
	実績	—			
	（達成率）	—			

施策： １－（１）－②－ア　多様な人々に対する理解の醸成

個別事業名：人権問題に関する講演会等の実施
（総務課）

● SDGs が目指す目標及びターゲットとの関連

SDGs の目標 （番号／名称）	10	人や国の不平等をなくそう	ターゲット概要 （番号／名称）	10.2 10.3	すべての人の能力を強化し、社会・経済・政治への関わりを促進する。 機会均等を確保し、成果の不平等を是正する。

● 施策に対する事業の概要

施策に対する事業の目的・取り組みに対する指標及び年次計画

【目的】

人権に関わる団体等と連携しながら人権尊重意識を普及啓発し、すべての人の人権が尊重され、偏見や差別のない社会の実現を目指す。

【事業概要】

人権問題について区民の理解と認識を一層深めることを目的として、人権問題に関する講演会等を実施する。

取り組みに対する指標 ＼ 計画年度		前期計画 令和４年度	中間検証時 令和５年度	後期計画 令和６年度	後期計画 令和７年度
（ア）《活動指標》 講演会等の開催回数（回/年）及び参加人数（人/年）	計画	4 回/年 530 人	5 回/年 550 人/年	5 回/年 550 人/年	5 回/年 550 人/年
	実績	5 回/年 566 人			
	（達成率）	125% 106%			
（イ）《成果指標》 講演会等のアンケートにおいて「理解が深まった」と回答した参加者の割合（%）	計画	95%	95%	95%	95%
	実績	95%			
	（達成率）	100%			

施策： １－（１）－②－イ　多様な人々に対する理解の醸成

個別事業名：人権ポスターコンクールの実施
（総務課）

● SDGs が目指す目標及びターゲットとの関連

SDGs の目標 （番号／名称）	10	人や国の不平等をなくそう	ターゲット概要 （番号／名称）	10.2 10.3	すべての人の能力を強化し、社会・経済・政治への関わりを促進する。 機会均等を確保し、成果の不平等を是正する。

● 施策に対する事業の概要

施策に対する事業の目的・取り組みに対する指標及び年次計画

【目的】

児童生徒が、人権の大切さを認識し、豊かな人権感覚を身につけることで、互いを理解し心づかいができる人を育てる。

【事業概要】

区立小・中学校に在籍している児童・生徒を対象とした「人権ポスターコンクール」を実施する。

取り組みに対する指標 ＼ 計画年度		前期計画 令和４年度	中間検証時 令和５年度	後期計画 令和６年度	後期計画 令和７年度
（ア）《活動指標》 人権ポスターコンクール実施における周知等の回数（回/年）	計画	―	3 回/年	3 回/年	3 回/年
	実績	―			
	（達成率）	―			
（イ）《成果指標》 人権ポスターコンクールの応募点数（点/年）	計画	700 点	700 点	700 点	700 点
	実績	660 点			
	（達成率）	94%			

施策： １－（１）－②－ウ　多様な人々に対する理解の醸成

個別事業名：国際交流イベントの開催
（地域調整課）

● SDGs が目指す目標及びターゲットとの関連

SDGs の目標 （番号／名称）	10	人や国の不平等をなくそう	ターゲット概要 （番号／名称）	10.2	すべての人の能力を強化し、社会・経済・政治への関わりを促進する

● 施策に対する事業の概要

施策に対する事業の目的・取り組みに対する指標及び年次計画

【目的】

外国人と日本人が共に地域の担い手として暮らし、文化の違いを認め合う共生社会を目指し、外国料理や民芸雑貨、歌や踊りを通じて異文化に触れ、交流を深めるイベントを行う。

【事業概要】

外国の文化に親しみ、多言語による防災啓発等を行う国際交流イベントを開催する。

取り組みに対する指標 ＼ 計画年度		前期計画 令和４年度	中間検証時 令和５年度	後期計画 令和６年度	後期計画 令和７年度
（ア）《活動指標》国際交流イベント（※）の来場者数（人/年）	計画	12,000 人/年	3,780 人/年	12,000 人/年	12,000 人/年
	実績	39 人/年			
	（達成率）	1%未満			
（イ）《活動指標》国際交流イベント（※）で紹介された国の数（国と地域）	計画	20 の国と地域	1 つの国と地域	20 の国と地域	20 の国と地域
	実績	１つの国と地域（ウクライナ）			
	（達成率）	5%			

※　あだち国際まつり（またはそれに代わるイベント）、ウクライナ避難民支援イベント。
　例年実施しているあだち国際まつりは、会場（公園）が使用困難であるため、代替企画により交流を深めることも検討している。

施策： １－（１）－②－エ　多様な人々に対する理解の醸成

個別事業名：性の多様性に対する理解促進講座の実施
（多様性社会推進課）

● SDGs が目指す目標及びターゲットとの関連

SDGs の目標（番号／名称）	10	人や国の不平等をなくそう	ターゲット概要（番号／名称）	10.2	すべての人の能力を強化し、社会・経済・政治への関わりを促進する

● 施策に対する事業の概要

施策に対する事業の目的・取り組みに対する指標及び年次計画

【目的】

ＬＧＢＴをはじめとする性的指向や性自認に関して、悩みや困難を抱える人たちへの理解が進展する社会を醸成する。

【事業概要】

ジェンダー平等社会の実現を目指して、区民を対象に、ＬＧＢＴをはじめとする性的指向や性自認に関して、悩みや困難を抱える人たちへの理解が進展する啓発講座を行う。

取り組みに対する指標 ＼ 計画年度		前期計画 令和４年度	中間検証時 令和５年度	後期計画 令和６年度	後期計画 令和７年度
（ア）《活動指標》性の多様性に対する理解促進講座の開催回数（回/年）及び参加人数（人/年）	計画	2 回/年 40 人/年	2 回/年 40 人/年	2 回/年 40 人/年	2 回/年 40 人/年
	実績	2 回/年 40 人/年			
	（達成率）	100% 100%			
（イ）《成果指標》性の多様性に対する理解促進講座のアンケートにおいて「理解が深まった」と回答した参加者の割合（%）（令和５年度までは満足度、令和６年度から理解度）	計画	80%	80%	80%	80%
	実績	93%			
	（達成率）	116%			

施策： １－（１）－③－ア　ユニバーサルデザインを業務に活かせる職員の育成

個別事業名：人権問題への理解を深める職員研修事業の実施（人事課）

● SDGs が目指す目標及びターゲットとの関連

SDGs の目標（番号／名称）	10	人や国の不平等をなくそう	ターゲット概要（番号／名称）	10.2	すべての人の能力を強化し、社会・経済・政治への関わりを促進する

● 施策に対する事業の概要

施策に対する事業の目的・取り組みに対する指標及び年次計画

【目的】

高齢者、障がい者や外国籍の方など、自分とは違う立場の方を理解し、サポートするためのマインドやスキルを身に付けた職員を育成する。

【事業概要】

自分とは違う立場の方を理解し、サポートするための職員研修を行う

取り組みに対する指標 ＼ 計画年度		前期計画 令和４年度	中間検証時 令和５年度	後期計画 令和６年度	後期計画 令和７年度
（ア）《活動指標》職員研修の開催回数（回/年）及び参加人数（人/年） ※ 職員研修は 4 年で全員が受講する計画	計画	3 回/年 45 人/年	2 回/年 800 人/年	2 回/年 800 人/年	2 回/年 800 人/年
	実績	1 回/年 988 人/年			
	（達成率）	33% 2196%			
（イ）《成果指標》研修会等のアンケートにおいて「効果が得られた」と回答した参加者の割合（%）	計画	80%	80%	80%	80%
	実績	99%			
	（達成率）	123%			

施策： １－（１）－③－イ　ユニバーサルデザインを業務に活かせる職員の育成

個別事業名：カラーユニバーサルデザイン研修の実施
（総務課）

● SDGs が目指す目標及びターゲットとの関連

SDGs の目標 （番号／名称）	16	平和と公正をすべての人に	ターゲット概要 （番号／名称）	16.6	透明性の高い公共機関を発展させる

● 施策に対する事業の概要

施策に対する事業の目的・取り組みに対する指標及び年次計画

【目的】

ユニバーサルデザインに配慮できる職員を育成する。

【事業概要】

印刷物等の配色チェックを行えるＣＵＤ検証員を育成するために、外部講師による実技研修を実施する。

取り組みに対する指標 ＼ 計画年度		前期計画 令和４年度	中間検証時 令和５年度	後期計画 令和６年度	後期計画 令和７年度
（ア）《活動指標》 ＣＵＤ検証員研修の開催回数（回/年）及び参加人数（※１）（人/年）	計画	1 回/年 30 人/年	1 回/年 30 人/年	1 回/年 30 人/年	1 回/年 30 人/年
	実績	1 回/年 29 人/年			
	（達成率）	100% 96%			
（イ）《成果指標》 ＣＵＤ検証員研修のアンケートで「配色について理解し、仕事に活用できる」と回答した参加者の割合（%）	計画	80%	80%	80%	80%
	実績	93%			
	（達成率）	116%			

（ウ）《活動指標》 その他研修（※２）でＣＵＤの周知及び周知人数（人/年）	計画	２回/年 70 人/年	２回/年 70 人/年	２回/年 70 人/年	２回/年 70 人/年
	実績	３回/年 72 人/年			
	（達成率）	150% 103%			
（エ）《成果指標》 他のＵＤ研修のアンケートで「ＵＤの考え方について理解した」と回答した参加者の割合（%）	計画	80%	80%	80%	80%
	実績	100%			
	（達成率）	125%			

※１　各部１～２名の、印刷物を作成する職員をターゲットとしている

※２　文書管理基礎研修

施策： １－（１）－③－ウ　ユニバーサルデザインを業務に活かせる職員の育成

個別事業名：“伝わる”広報物を制作するための職場研修等の実施（シティプロモーション課）

● SDGs が目指す目標及びターゲットとの関連

SDGs の目標（番号／名称）	16	平和と公正をすべての人に	ターゲット概要（番号／名称）	16.6	透明性の高い公共機関を発展させる。

● 施策に対する事業の概要

施策に対する事業の目的・取り組みに対する指標及び年次計画

【目的】

ユニバーサルデザインに配慮した印刷物を作成できる職員を育成する。

【事業概要】

ユニバーサルデザインの要素も加味した“伝わる”広報物に関する研修を実施する。
印刷物の作成に関する相談の際、ユニバーサルデザインの視点も含めアドバイスを実施する。

取り組みに対する指標 ＼ 計画年度		前期計画 令和４年度	中間検証時 令和５年度	後期計画 令和６年度	後期計画 令和７年度
（ア）《活動指標》開催回数（回/年）参加人数（人/年）	計画	4 回/年 70 人/年	4 回/年 140 人/年	4 回/年 140 人/年	4 回/年 140 人/年
	実績	4 回/年 119 人/年			
	（達成率）	170%			
（イ）《活動指標》相談・アドバイスに対応した割合（%）	計画	100%	100%	100%	100%
	実績	100%			
	（達成率）	100%			
（ウ）《活動指標》相談を受けアドバイスした件数（件）	計画	400 件	450 件	450 件	450 件
	実績	440 件			
	（達成率）	110%			

施策： １－（１）－③－エ　ユニバーサルデザインを業務に活かせる職員の育成

個別事業名：ホームページ・SNS を利用した情報発信力強化
（報道広報課）

● SDGs が目指す目標及びターゲットとの関連

SDGs の目標 （番号／名称）	16	平和と公正をすべての人に	ターゲット 概要 （番号／名称）	16.6	透明性の高い公共機関を発展させる。

● 施策に対する事業の概要

施策に対する事業の目的・取り組みに対する指標及び年次計画

【目的】

だれもがわかりやすいホームページの作成及びＳＮＳ発信を行える職員を育成する。

【事業概要】

ウェブ特有の「読みやすい・伝わりやすい文章」の書き方についての研修を行う。

取り組みに対する指標 ＼ 計画年度		前期計画 令和４年度	中間検証時 令和５年度	後期計画 令和６年度	後期計画 令和７年度
（ア）《活動指標》 職員研修等の開催回数（回/年）及び参加人数（人/年）	計画	2 回/年 180 人/年	2 回/年 180 人/年	2 回/年 180 人/年	2 回/年 180 人/年
	実績	12 回/年 364 人/年			
	（達成率）	600% 202%			
（イ）《成果指標》 足立区公式ホームページ全体の閲覧数（件） （１年間の閲覧数合計）	計画	50,000,000	50,000,000	57,000,000	60,000,000
	実績	60,139,240 （ R4.4 月-R5.3 月）			
	（達成率）	120%			
（ウ）《成果指標》 SNS（X（旧 Twitter）と Facebook）のフォロワー数（年度末時点）	計画	45,000	46,000	47,000	48,000
	実績	45,376			
	（達成率）	100.8%			

施策： １－（１）－③－オ　ユニバーサルデザインを業務に活かせる職員の育成

個別事業名：ユニバーサルデザイン庁内推進委員会等の実施
（ユニバーサルデザイン担当課）

● SDGs が目指す目標及びターゲットとの関連

SDGs の目標 （番号／名称）	11	住み続けられるまちづくりを	ターゲット概要 （番号／名称）	11.7	緑地や公共スペースへのアクセスを提供する

● 施策に対する事業の概要

施策に対する事業の目的・取り組みに対する指標及び年次計画

【目的】

職員がユニバーサルデザインの理念を理解し、区民に対し心づかいができる職員を育成する。

【事業概要】

要綱に基づき、ユニバーサルデザインのまちづくりに係る人材育成を図るため設置（開催）することを目的として各部・局・室から推薦されたユニバーサルデザイン庁内推進委員を対象に、「ユニバーサルデザイン庁内推進委員会」等を実施する。

取り組みに対する指標 ＼ 計画年度		前期計画 令和４年度	中間検証時 令和５年度	後期計画 令和６年度	後期計画 令和７年度
（ア）《活動指標》委員会等の開催回数（回/年）	計画	4 回/年	3 回/年	3 回/年	3 回/年
	実績	2 回/年			
	（達成率）	50%			
（イ）《成果指標》委員会等のアンケートにおいて「今後の業務で活かしていく」と回答した参加者の割合（%）	計画	80%	80%	80%	80%
	実績	93%			
	（達成率）	116%			

施策： １－（２）－①－ア　児童・生徒へのユニバーサルデザイン教育の推進

個別事業名：ユニバーサルデザイン出張講座の実施
（ユニバーサルデザイン担当課）

● SDGs が目指す目標及びターゲットとの関連

SDGs の目標（番号／名称）	11	住み続けられるまちづくりを	ターゲット概要（番号／名称）	11.7	緑地や公共スペースへのアクセスを提供する

● 施策に対する事業の概要

施策に対する事業の目的・取り組みに対する指標及び年次計画

【目的】

子どものころからユニバーサルデザインの理解を深める。

【事業概要】

区立小学校の児童を対象に、ユニバーサルデザインに関する出張講座を実施する。

取り組みに対する指標 ＼ 計画年度		前期計画 令和４年度	中間検証時 令和５年度	後期計画 令和６年度	後期計画 令和７年度
（ア）《活動指標》出張講座の実施校数（※）（校/年）	計画	10 校/年	10 校/年	10 校/年	10 校/年
	実績	8 校/年			
	（達成率）	80%			
（イ）《成果指標》出張講座のアンケートにおいて「心づかいをしていきたい」と回答した児童・生徒の割合（%）	計画	90%	90%	90%	90%
	実績	92.9%			
	（達成率）	102%			

※　６年間で小学校６７校(平均１１校)を想定

施策： 1−（2）−②−ア　児童・生徒への国際理解教育の推進

個別事業名：区立小・中学校での国際理解教育の実施
（地域調整課）

● SDGs が目指す目標及びターゲットとの関連

SDGs の目標 （番号／名称）	10	人や国の不平等をなくそう	ターゲット 概要 （番号／名称）	10.3	機会均等を確保し、成果の不平等を是正する

● 施策に対する事業の概要

施策に対する事業の目的・取り組みに対する指標及び年次計画

【目的】

国籍や民族の文化的な違いがあることを理解してもらうことで、将来、互いの文化を認め合い尊重できる人となるための心構えを養成する。

【事業概要】

区立小・中学校へ文化交流ボランティア及びＪＩＣＡ（国際協力機構）・ＪＯＣＡ（青年海外協力協会）による臨時講師を派遣し、外国の文化や国際貢献活動を紹介する。

取り組みに対する指標 ＼ 計画年度		前期計画 令和４年度	中間検証時 令和５年度	後期計画 令和６年度	後期計画 令和７年度
（ア）《活動指標》 臨時講師による講座の実施数（※）（回/年）及び受講人数（人/年）	計画	30 講座/年 —	50 講座/年 3,000 人/年	50 講座/年 3,000 人/年	50 講座/年 3,000 人/年
	実績	31 講座/年 1,861 人/年			
	（達成率）	103% —			
（イ）《成果指標》 出前講座のアンケートにおいて「外国には様々な文化や違いがあることを理解した」と回答した児童・生徒の割合（%）	計画	—	—	75%	75%
	実績	—			
	（達成率）	—			

※　毎年１１校程度に実施し、約９年で全校に実施できる計算となり、小学校入学から中学校卒業までの９年間で１回は各校に対し実施します。

施策： １－（２）－③－ア　学習環境におけるユニバーサルデザインの推進

個別事業名：足立スタンダードに基づく学習環境の整備
（教育指導課）

● SDGs が目指す目標及びターゲットとの関連

SDGs の目標 （番号／名称）	4	質の高い教育をみんなに	ターゲット概要 （番号／名称）	4.7	教育を通して持続可能な開発に必要な知識・技能を得られるようにする

● 施策に対する事業の概要

施策に対する事業の目的・取り組みに対する指標及び年次計画

【目的】

「誰もがわかる授業の実現」を目指し、区立小・中学校における教員の指導力・授業力の向上を図る。

【事業概要】

区立小・中学校の教員を対象に、「足立スタンダード（※１）」に基づき、研修を実施する。

※１　足立スタンダード：誰もがわかる授業の実現を目指した、「めあてを明確にし、考えて、伝え合い、まとめて、書く授業」を基本とし、プリントやドリルを繰り返し行うだけの授業ではなく、課題を解決する学習過程、ノートづくり及び板書計画を重視した授業。

取り組みに対する指標 ＼ 計画年度		前期計画 令和４年度	中間検証時 令和５年度	後期計画 令和６年度	後期計画 令和７年度
（ア）《活動指標》 足立スタンダード研修の開催回数(回／年）及び参加人数（※２）(人/年)	計画	20 回/年 300 人/年	20 回/年 300 人/年	20 回/年 300 人/年	20 回/年 300 人/年
	実績	19 回/年 197 人/年			
	（達成率）	95% 65%			
（イ）《成果指標》 研修のアンケートで「足立スタンダードに基づいた授業づくりへの意識が高まった」と回答した参加者の割合(%)	計画	90%	90%	90%	90%
	実績	97%			
	（達成率）	107%			

※２　主に１年次（初任者）の教員を含む若手の教員が対象

施策： １－（２）－③－イ　学習環境におけるユニバーサルデザインの推進

個別事業名：区立小・中学校の教員を対象にした人権等に関する研修会の実施（教育指導課）

● SDGs が目指す目標及びターゲットとの関連

SDGs の目標（番号／名称）	4	質の高い教育をみんなに	ターゲット概要（番号／名称）	4.7	教育を通して持続可能な開発に必要な知識・技能を得られるようにする

● 施策に対する事業の概要

施策に対する事業の目的・取り組みに対する指標及び年次計画

【目的】

ユニバーサルデザインを身近に感じられるような学習環境を整える。

「人権感覚」と「知的理解」を基盤として、育てたい資質・能力を明確にした授業づくりについて理解を深め、人権問題の解決に向かう実践力を身につける。

【事業概要】

区立小・中学校の教員を対象に、人権等に関する研修会を実施する。

取り組みに対する指標 ＼ 計画年度		前期計画 令和４年度	中間検証時 令和５年度	後期計画 令和６年度	後期計画 令和７年度
（ア）《活動指標》人権等に関する研修の開催回数（回/年）及び参加人数（人/年）	計画	3 回/年 312 人/年	4 回/年 408 人/年	3 回/年 306 人/年	3/年 306 人/年
	実績	4 回/年 409 人/年			
	（達成率）	131.1%			
（イ）《成果指標》研修アンケートにおいて「学校での実践に活用できる」と回答した参加者の割合（%）	計画	85%	85%	85%	85%
	実績	98.3%			
	（達成率）	115.6%			

施策： １－（２）－③－ウ　学習環境におけるユニバーサルデザインの推進

個別事業名：区立小・中学校への指導主事による学習環境の点検・指導（教育指導課）

● SDGs が目指す目標及びターゲットとの関連

SDGs の目標 （番号／名称）	4	質の高い教育をみんなに	ターゲット概要 （番号／名称）	4.a	安全で非暴力的、包摂的、効果的な学習環境を提供する

● 施策に対する事業の概要

施策に対する事業の目的・取り組みに対する指標及び年次計画

【目的】

ユニバーサルデザインを身近に感じられるような学習環境を整える。

【事業概要】

だれにでも使いやすく、授業に集中しやすい教室等の環境が整備されているか、区立小・中学校へ指導主事が訪問し、点検・指導を行う。

取り組みに対する指標 ＼ 計画年度		前期計画 令和４年度	中間検証時 令和５年度	後期計画 令和６年度	後期計画 令和７年度
（ア）《活動指標》 指導主事による点検校数（校/年）	計画	102 校/年	102 校/年	102 校/年	102 校/年
	実績	102 校/年			
	（達成率）	100%			

施策：１－（２）－③－エ　学習環境におけるユニバーサルデザインの推進

個別事業名：特別支援教育における ICT 活用
（支援管理課）

● SDGs が目指す目標及びターゲットとの関連

SDGs の目標 （番号／名称）	4	質の高い教育をみんなに	ターゲット概要 （番号／名称）	4.3	高等教育に平等にアクセスできるようにする

● 施策に対する事業の概要

施策に対する事業の目的・取り組みに対する指標及び年次計画

【目的】

特別支援学級にユニバーサルデザインの視点を取り入れ、障がいのある児童・生徒の個に応じたわかりやすい授業づくりを推進し、学習意欲や集中力及び自己肯定感の向上を目指す。

【事業概要】

区主催による「学校教育におけるユニバーサルデザイン」研修で、ＩＣＴ関連機器の活用について取り扱うとともに、研修受講を特別支援学級の教員に促していく。

教員用タブレット端末や大型提示装置を使用して、写真や文字の視覚提示等によるわかりやすい授業を実施する。

取り組みに対する指標 ＼ 計画年度		前期計画 令和４年度	中間検証時 令和５年度	後期計画 令和６年度	後期計画 令和７年度
（ア）《活動指標》区内小学校の特別支援教育担当教職員を対象としたＵＤに関する研修の人数（人）	計画	116 人	120 人	120 人	120 人
	実績	178 人			
	（達成率）	153.4%			
（イ）《活動指標》週２回以上タブレットを使用した特別支援学級の割合（%）	計画	40%	40%	40%	50%
	実績	45%			
	（達成率）	113%			
（ウ）《成果指標》ＵＤ研修「自己の資質向上に役立った」と回答した割合(%)	計画	70%以上	80%以上	80%以上	80%以上
	実績	90%			
	（達成率）	129%			

施策： １－（３）－①－ア　多様な人々との連携・支援

個別事業名：日本語ボランティア教室の支援
（地域調整課）

● SDGs が目指す目標及びターゲットとの関連

SDGs の目標 （番号／名称）	10	人や国の不平等をなくそう	ターゲット概要 （番号／名称）	10.2	すべての人の能力を強化し、社会・経済・政治への関わりを促進する

● 施策に対する事業の概要

施策に対する事業の目的・取り組みに対する指標及び年次計画

【目的】

日本語ボランティア教室を支援することで、外国にルーツを持つ区民が安心して生活するための基本的な日本語習得の機会を充実させる。

【事業概要】

区民等を対象にした新規ボランティアスタッフの養成のための講座と、既存ボランティアスタッフを対象とした能力向上のための講座を開講する。

取り組みに対する指標 ＼ 計画年度		前期計画 令和４年度	中間検証時 令和５年度	後期計画 令和６年度	後期計画 令和７年度
（ア）《活動指標》 各日本語教室で活動する新規ボランティアスタッフ養成のための講座開催回数（回/年）及び参加人数（人/年）	計画	1 回/年 20 人/年	1 回/年 40 人/年	1 回/年 40 人/年	1 回/年 40 人/年
	実績	1 回/年 20 人/年			
	（達成率）	100% 100%			
（イ）《成果指標》 養成講座受講者のうち講座終了後ボランティアスタッフとして活動を開始した人数（人/年）	計画	—	20 人/年	20 人/年	20 人/年
	実績	—			
	（達成率）	—			
（ウ）《活動指標》 既存ボランティアスタッフの能力向上のための講座の開催回数（回/年）及び参加人数（人/年）	計画	1 回/年 40 人/年	1 回/年 40 人/年	1 回/年 40 人/年	1 回/年 40 人/年
	実績	1 回/年 20 人/年			
	（達成率）	100% 50%			

（エ）《成果指標》 日本語ボランティア教室に参加した外国人の人数（人/年）	計画	—	300 人/年	300 人/年	300 人/年
	実績	190 人/年			
	（達成率）	—			

施策： １－（３）－①－イ　多様な人々との連携・支援

個別事業名：初級パラスポーツ指導員養成講習会の実施
（スポーツ振興課）

● SDGs が目指す目標及びターゲットとの関連

SDGs の目標 （番号／名称）	10	人や国の不平等をなくそう	ターゲット概要 （番号／名称）	10.2	すべての人の能力を強化し、社会・経済・政治への関わりを促進する

● 施策に対する事業の概要

施策に対する事業の目的・取り組みに対する指標及び年次計画

【目的】

障がいの有無にかかわらずスポーツを楽しむ社会の実現に向けて、障がい者のスポーツへの取り組みを支える人材を育成する。

【事業概要】

障がいごとに必要な配慮や、障がい者を取り巻くスポーツ環境など、障がい者がスポーツに取り組むことをサポートするうえで基礎的な知識を習得することができるよう、「初級パラスポーツ指導員（日本パラスポーツ協会公認資格）の養成講習会」を実施する。

取り組みに対する指標 ＼ 計画年度		前期計画 令和４年度	中間検証時 令和５年度	後期計画 令和６年度	後期計画 令和７年度
（ア）《活動指標》 スポーツ指導員の養成講習回数（回/年）及び修了者数（人/年）	計画	1回/年 20人	1回/年 20人	1回/年 20人	1回/年 20人
	実績	1回/年 28人			
	（達成率）	100% 140%			
（イ）《成果指標》 研修アンケートにおいて「障がい者スポーツを支える活動にかかわりたい」と回答した参加者の割合（%）	計画	80%	80%	80%	80%
	実績	100%			
	（達成率）	125%			

施策： １－(３)－①－ウ　多様な人々との連携・支援

個別事業名：住民主体の活動を支援する生活支援コーディネーターの活動（高齢者地域包括ケア推進課）

● SDGs が目指す目標及びターゲットとの関連

SDGs の目標（番号／名称）	11	住み続けられるまちづくりを	ターゲット概要（番号／名称）	11	※高齢者が住み慣れた地域でいつまでも暮らしていけることを目指す。

※ターゲット概要は重点プロジェクト事業にあわせて記載。

● 施策に対する事業の概要

施策に対する事業の目的・取り組みに対する指標及び年次計画

【目的】

高齢者が安心して過ごせる居場所づくりを進める。

【事業概要】

住民主体の活動を支援する生活支援コーディネーターを中心とした、住民参画型の協議体を開催する。

※　生活支援コーディネーターの配置は令和２年度に達成しており、増減の動きがないため、住民参画型の協議体開催回数を活動指標に設定する。

※　絆のあんしんネットワーク連絡会（二層協議体）は、住民主体の参画型を目指すため、住民の参加者数を成果指標に設定する。

計画年度 ／ 取り組みに対する指標		前期計画 令和４年度	中間検証時 令和５年度	後期計画 令和６年度	後期計画 令和７年度
（ア）《活動指標》絆のあんしんネットワーク連絡会（二層協議体）開催数（回／年）	計画	100 回/年	100 回/年	100 回/年	100 回/年
	実績	100 回/年			
	（達成率）	100%			
（イ）《成果指標》絆のあんしんネットワーク連絡会（二層協議体）における住民参加者数（人／年）	計画	1000 人/年	1000 人/年	1000 人/年	1000 人/年
	実績	1000 人/年			
	（達成率）	100%			

施策： １－（３）－①－エ　多様な人々との連携・支援

個別事業名：認知症カフェの実施
（高齢者地域包括ケア推進課）

● SDGs が目指す目標及びターゲットとの関連

SDGs の目標 （番号／名称）	11	住み続けられるまちづくりを	ターゲット概要 （番号／名称）	11.3	参加型・包括的・持続可能な人間居住計画・管理能力を強化する

● 施策に対する事業の概要

施策に対する事業の目的・取り組みに対する指標及び年次計画

【目的】

高齢者が安心して過ごせる居場所づくりを進める。

【事業概要】

認知症カフェを実施する。

取り組みに対する指標 ＼ 計画年度		前期計画 令和４年度	中間検証時 令和５年度	後期計画 令和６年度	後期計画 令和７年度
（ア）《活動指標》 認知症カフェの実施回数（回/年）及び参加人数（人/年）	計画	300 回/年 3000 人/年	300 回/年 3200 人/年	300 回/年 3400 人/年	300 回/年 3600 人/年
	実績	312 回/年 2996 人/年			
	（達成率）	104% 99.8%			

施策： １－（３）－①－オ　多様な人々との連携・支援

個別事業名：障がい福祉に関連する研修・講演の実施、講師派遣（障がい福祉課）

● SDGs が目指す目標及びターゲットとの関連

SDGs の目標（番号／名称）	10	人や国の不平等をなくそう	ターゲット概要（番号／名称）	10.2	すべての人の能力を強化し、社会・経済・政治への関わりを促進する

● 施策に対する事業の概要

施策に対する事業の目的・取り組みに対する指標及び年次計画

【目的】

障がいに対する一般区民の理解を深めるための、啓発事業を推進する。

【事業概要】

一般区民、ボランティア団体等を対象に、また家族会、事業所、学校等で、障がい福祉に関連する研修・講演を実施または講師として協力する。

取り組みに対する指標 ＼ 計画年度		前期計画 令和４年度	中間検証時 令和５年度	後期計画 令和６年度	後期計画 令和７年度
（ア）《活動指標》障がい福祉に関連する研修等の実施回数（回/年）	計画	20 回/年	20 回/年	20 回/年	20 回/年
	実績	15 回/年			
	（達成率）	75%			

施策： ２－（１）－①－ア　多様な人々への移動支援

個別事業名：障がい者への様々な移動手段の確保
（障がい福祉課）

● SDGs が目指す目標及びターゲットとの関連

SDGs の目標 （番号／名称）	10	人や国の不平等をなくそう	ターゲット概要 （番号／名称）	10.4	政策により、平等の拡大を達成する

● 施策に対する事業の概要

施策に対する事業の目的・取り組みに対する指標及び年次計画

【目的】

障がい者が円滑に移動できるようにサービスを提供する。

【事業概要】

１　ガイドヘルパーを派遣する。

２　タクシー料金及び自動車燃料費の支払いに利用できる助成券を交付する。

３　第１種普通自動車運転免許を取得する際の教習費用を助成する。

４　車両の操行装置及び駆動装置の改造に要する費用の一部を助成する。

取り組みに対する指標 ＼ 計画年度		前期計画 令和４年度	中間検証時 令和５年度	後期計画 令和６年度	後期計画 令和７年度
（ア）《活動指標》 ガイドヘルパーの派遣人数　（人/年）	計画	10,960 人/年	10,000 人/年	10,000 人/年	10,000 人/年
	実績	8,808 人/年			
	（達成率）	80%			
（イ）《活動指標》 「福祉タクシー・自動車燃料助成券」及び「福祉自動車燃料助成券」の交付件数　（件/年）	計画	12,800 件/年	12,000 件/年	12,000 件/年	12,000 件/年
	実績	11,609 件/年			
	（達成率）	91%			
（ウ）《活動指標》 第１種普通自動車運転教習費用の一部の助成件数（件/年）	計画	9 件/年	9 件/年	10 件/年	10 件/年
	実績	9 件/年			
	（達成率）	100%			
（エ）《活動指標》 車両の操行装置及び駆動装置の改造に要する費用の一部の助成件数（件/年）	計画	10 件/年	10 件/年	10 件/年	10 件/年
	実績	3 件/年			
	（達成率）	30%			

施策： ２－（１）－①－イ　多様な人々への移動支援

個別事業名：施設通所バスの運行
（障がい福祉センター）

● SDGs が目指す目標及びターゲットとの関連

SDGs の目標 （番号／名称）	11	住み続けられるまちづくりを	ターゲット概要 （番号／名称）	11.2	交通の安全性改善により、持続可能な輸送システムへのアクセスを提供する

● 施策に対する事業の概要

施策に対する事業の目的・取り組みに対する指標及び年次計画

【目的】

障がい者が円滑に移動できるようにサービスを提供する。

【事業概要】

施設への自主通所が困難な障がい者に対し、通所するための移動手段を確保するため、通所バス（※）を運行し、当該施設への円滑な利用を図る。

※　毎年度、利用希望者は、利用開始前に登録書を提出した上で乗車している。

取り組みに対する指標 ＼ 計画年度		前期計画 令和４年度	中間検証時 令和５年度	後期計画 令和６年度	後期計画 令和７年度
（ア）《活動指標》 通所バスの登録者数（人／年）	計画	666 人/年	700 人/年	715 人/年	730 人/年
	実績	689 人/年			
	（達成率）	103%			
（イ）《成果指標》 通所バス利用申込者の受入率 （登録者数/申込者数）	計画	―	―	100%	100%
	実績	100%			
	（達成率）	100%			

施策： ２－（１）－①－ウ　多様な人々への移動支援

個別事業名：高齢者等が円滑に移動できるための交通手段の提供（交通対策課）

● SDGs が目指す目標及びターゲットとの関連

SDGs の目標（番号／名称）	11	住み続けられるまちづくりを	ターゲット概要（番号／名称）	11.2	交通の安全性改善により、持続可能な輸送システムのアクセスを提供する

● 施策に対する事業の概要

施策に対する事業の目的・取り組みに対する指標及び年次計画

【目的】

高齢者等が円滑に移動できるための交通手段を提供する。

【事業概要】

交通不便地域への乗合タクシー等バス以外の交通手段の導入を行う。

取り組みに対する指標 ＼ 計画年度		前期計画 令和４年度	中間検証時 令和５年度	後期計画 令和６年度	後期計画 令和７年度
（ア）《活動指標》バス以外の交通手段導入検討の進捗状況	計画	運行計画（作成）	運行計画（作成）	検証運行 検証	本格運行
	実績	需要確認			
	（達成率）	80%			

施策：２－（１）－②－ア　多様な人々へのコミュニケーション支援

個別事業名：外国人相談の充実
（地域調整課）

● SDGs が目指す目標及びターゲットとの関連

SDGs の目標（番号／名称）	10	人や国の不平等をなくそう	ターゲット概要（番号／名称）	10.2	すべての人の能力を強化し、社会・経済・政治への関わりを促進する

● 施策に対する事業の概要

施策に対する事業の目的・取り組みに対する指標及び年次計画

【目的】

日本語による会話等が十分でない区民に対し、区役所の行政手続きについて支援を行う。

【事業概要】

外国人相談員（英語、中国語、韓国語）や通訳ボランティアによる相談や通訳支援を実施する。通訳タブレットの活用を推進する。

取り組みに対する指標 ＼ 計画年度		前期計画 令和４年度	中間検証時 令和５年度	後期計画 令和６年度	後期計画 令和７年度
（ア）《活動指標》外国人相談の相談件数（件/年）	計画	2,700 件/年	2,400 件/年	2,400 件/年	2,400 件/年
	実績	2,324 件/年			
	（達成率）	86.1%			
（イ）《活動指標》通訳タブレットの利用件数（件/年）	計画	―	13,000 件/年	13,000 件/年	13,000 件/年
	実績	12,866 件/年			
	（達成率）	―			
（ウ）《成果指標》外国人相談を利用し、アンケートに回答した利用者が満足した割合（%）	計画	―	―	90%	90%
	実績	―			
	（達成率）	―			

施策： 2－(1)－②－イ　多様な人々へのコミュニケーション支援

個別事業名：聴覚障がい者に対するコミュニケーション手段の支援（障がい福祉課）

● SDGs が目指す目標及びターゲットとの関連

SDGs の目標（番号／名称）	10	人や国の不平等をなくそう	ターゲット概要（番号／名称）	10.2	すべての人の能力を強化し、社会・経済・政治への関わりを促進する

● 施策に対する事業の概要

施策に対する事業の目的・取り組みに対する指標及び年次計画

【目的】

障がい者が円滑にコミュニケーションできるようにサービスを提供する。

【事業概要】

1　身体障害者手帳をお持ちの方の就労や日常生活を容易にするため、補装具として補聴器を購入・修理するための費用を支給する。

2　携帯型難聴用磁気ループ（※）の貸出を行う。
※　磁気ループ：会議や講演会などの場で、難聴者の聞こえを支援する設備。ループアンテナ内で誘導磁界を発生させることで、音声磁場をつくり、専用の機器や補聴器等に直接音声を届けることができる。

3　聴覚障がい者が手話通訳や要約筆記者を必要とする場合、手話通訳者または要約筆記者を派遣する。

取り組みに対する指標 ＼ 計画年度		前期計画 令和４年度	中間検証時 令和５年度	後期計画 令和６年度	後期計画 令和７年度
(ア)《活動指標》補聴器購入・修理のための費用の支給件数（件/年）	計画	600 件/年	600 件/年	600 件/年	600 件/年
	実績	566 件/年			
	(達成率)	94.3%			
(イ)《活動指標》磁気ループの貸出件数（件/年）	計画	10 件/年	10 件/年	10 件/年	10 件/年
	実績	10 件/年			
	(達成率)	100%			
(ウ)《活動指標》手話通訳者または要約筆記者の派遣件数（件/年）	計画	2350 件/年	2400 件/年	2450 件/年	2450 件/年
	実績	2041 件/年			
	(達成率)	86.9%			

施策： ２－(２)－①－ア　住宅の改良支援

個別事業名：高齢者に対する住宅改修費用の助成
（高齢者地域包括ケア推進課）

● SDGs が目指す目標及びターゲットとの関連

SDGs の目標 （番号／名称）	3 11	すべての人に健康と福祉を 住み続けられるまちづくりを	ターゲット概要 （番号／名称）	3 （目標直結） 11 （目標直結）	あらゆる年齢の人々の健康的な生活を確保し、福祉を促進する 包括的で安全かつ強靭で持続可能な都市及び人間居住を実現する

● 施策に対する事業の概要

施策に対する事業の目的・取り組みに対する指標及び年次計画

【目的】

だれもが暮らしやすい住宅に居住することを支援する。

【事業概要】

介護保険で「非該当」と判定された方に、在宅生活が継続できるように便器の洋式化、手すりの設置、段差解消等を行う場合、工事費の一部を助成する。

介護保険で「要支援」または「要介護」と認定された方について、介護保険での住宅改修を一定の額以上使用している方に浴槽の取り替えもしくは便器の洋式化の工事を行う場合、車いす用の流しもしくは洗面台への取り替え工事を行う場合または階段昇降機の設置工事を行う場合、工事費の一部を助成する。

取り組みに対する指標 ＼ 計画年度		前期計画 令和４年度	中間検証時 令和５年度	後期計画 令和６年度	後期計画 令和７年度
（ア）《活動指標》 介護保険非該当の住宅改修助成件（件/年）	計画	42 件/年	50 件/年	50 件/年	50 件/年
	実績	47 件/年			
	（達成率）	112%			
（イ）《活動指標》 介護認定で要支援・要介護の設備改修助成件数（件/年）	計画	92 件/年	70 件/年	70 件/年	70 件/年
	実績	62 件/年			
	（達成率）	67%			

施策： ２－（２）－①－イ　住宅の改良支援

個別事業名：要支援・要介護認定者の住環境の改善
（介護保険課）

● SDGs が目指す目標及びターゲットとの関連

SDGs の目標 （番号／名称）	11	住み続けられるまちづくりを	ターゲット概要 （番号／名称）	11.1	住宅や基本的サービスへのアクセスを確保し、スラムを改善する

● 施策に対する事業の概要

施策に対する事業の目的・取り組みに対する指標及び年次計画

【目的】

だれもが暮らしやすい住宅に居住することを支援する。

【事業概要】

介護保険で「要支援」または「要介護」と認定された方に、在宅生活が継続できるように浴槽の取り換え、便器の洋式化、手すりの設置、段差解消等を行う場合、工事費の一部を助成する。

計画年度 ／ 取り組みに対する指標		前期計画 令和４年度	中間検証時 令和５年度	後期計画 令和６年度	後期計画 令和７年度
（ア）《活動指標》 介護認定で要支援・要介護の住宅改修助成件数 （件/年）	計画	2,140 件/年	2,140 件/年	2,140 件/年	2,140 件/年
	実績	1,874 件/年			
	（達成率）	88%			

施策：２－（２）－①－ウ　住宅の改良支援

個別事業名：重度障がい者向け住宅改良事業への支援
（障がい福祉課）

● SDGs が目指す目標及びターゲットとの関連

SDGs の目標 （番号／名称）	11	住み続けられるまちづくりを	ターゲット概要 （番号／名称）	11.1	住宅や基本的サービスへのアクセスを確保し、スラムを改善する

● 施策に対する事業の概要

施策に対する事業の目的・取り組みに対する指標及び年次計画

【目的】

だれもが暮らしやすい住宅に居住することを支援する。

【事業概要】

在宅の重度身体障がい者に対して、居住する自宅家屋の玄関等、住宅設備の改善に要する費用の一部を助成する。

計画年度 ／ 取り組みに対する指標		前期計画 令和４年度	中間検証時 令和５年度	後期計画 令和６年度	後期計画 令和７年度
（ア）《活動指標》 在宅の重度身体障がい者に対する助成件数 （件/年）	計画	30 件/年	30 件/年	30 件/年	30 件/年
	実績	30 件/年			
	（達成率）	100%			

施策： ２－（２）－①－エ　住宅の改良支援

個別事業名：段差解消等の住宅改良助成制度
（建築防災課）

● SDGs が目指す目標及びターゲットとの関連

SDGs の目標 （番号／名称）	11	住み続けられるまちづくりを	ターゲット概要 （番号／名称）	11.1	住宅や基本的サービスへのアクセスを確保し、スラムを改善する

● 施策に対する事業の概要

施策に対する事業の目的・取り組みに対する指標及び年次計画

【目的】

だれもが暮らしやすい住宅に居住することを支援する。

【事業概要】

世帯人員の増加に伴う間取り変更や段差解消等を行う場合に、工事費の一部を助成する。

取り組みに対する指標 ＼ 計画年度		前期計画 令和４年度	中間検証時 令和５年度	後期計画 令和６年度	後期計画 令和７年度
（ア）《活動指標》 65 歳未満世帯に対する助成件数（件/年）	計画	20 件/年	20 件/年	20 件/年	20 件/年
	実績	24 件/年			
	（達成率）	120%			

施策： ２－（２）－②－ア　住宅確保要配慮者への居住支援

個別事業名：住宅確保要配慮者に対する住宅支援事業
（住宅課）

● SDGs が目指す目標及びターゲットとの関連

SDGs の目標（番号／名称）	11	住み続けられるまちづくりを	ターゲット概要（番号／名称）	11.1	住宅や基本的サービスへのアクセスを確保し、スラムを改善する。

● 施策に対する事業の概要

施策に対する事業の目的・取り組みに対する指標及び年次計画

【目的】

住宅確保要配慮者が安心して住みやすい住まいを確保するために必要な支援を行う。

【事業概要】

不動産団体の協力を得て、住宅確保要配慮者（※１）の希望する条件を備えた民間賃貸住宅をあっせんする。

※１　住宅確保要配慮者：低額所得者、被災者、高齢者、障がい者、子どもを養育する者その他住宅の確保に特に配慮を要する者。

取り組みに対する指標 ＼ 計画年度		前期計画 令和４年度	中間検証時 令和５年度	後期計画 令和６年度	後期計画 令和７年度
（ア）《活動指標》事業の相談を利用された延べ相談者数（人/年）	計画	250 人/年	260 人/年	260 人/年	260 人/年
	実績	295 人/年			
	（達成率）	118%			
（イ）《活動指標》相談受付から希望条件の整理により、事業のお部屋紹介によって民間賃貸住宅に成約した割合（%）	計画	65%	65%	65%	65%
	実績	48.5%			
	（達成率）	74.6%			

施策： ２－（３）－①－ア　ユニバーサルデザイン製品の周知啓発

個別事業名：ユニバーサルデザイン製品の啓発活動
（ユニバーサルデザイン担当課）

● SDGs が目指す目標及びターゲットとの関連

SDGs の目標（番号／名称）	11	住み続けられるまちづくりを	ターゲット概要（番号／名称）	11.7	緑地や公共スペースへのアクセスを提供する

● 施策に対する事業の概要

施策に対する事業の目的・取り組みに対する指標及び年次計画

【目的】

ユニバーサルデザインに関連する製品を様々な機会で紹介し、普及啓発する。

【事業概要】

１　ユニバーサルデザインに関連する製品の展示会等を開催する。
２　ユニバーサルデザインと思われる製品を収集し、貸出しを行う。
３　ユニバーサルデザイン製品を区ホームページや SNS で発信する。

取り組みに対する指標 ＼ 計画年度		前期計画 令和４年度	中間検証時 令和５年度	後期計画 令和６年度	後期計画 令和７年度
（ア）《活動指標》展示会等の開催回数（回/年）及び製品数（製品/年）	計画	2 回/年 20 製品/年	2 回/年 20 製品/年	2 回/年 20 製品/年	2 回/年 20 製品/年
	実績	1 回/年 20 製品/年			
	（達成率）	50% 100%			
（イ）《活動指標》ユニバーサルデザイン製品の貸出件数（件/年）	計画	5 件/年	6 件/年	6 件/年	7 件/年
	実績	6 件/年			
	（達成率）	120%			
（ウ）《活動指標》ユニバーサルデザイン製品の情報発信回数（回/年）	計画	―	4 回/年	4 回/年	4 回/年
	実績	―			
	（達成率）	―			

施策： ２－（３）－②－ア　ユニバーサルデザイン製品の開発支援

個別事業名：区内事業者のユニバーサルデザイン関連製品づくりの促進　（産業振興課）

● SDGs が目指す目標及びターゲットとの関連

SDGs の目標（番号／名称）	9	産業と技術革新の基盤をつくろう	ターゲット概要（番号／名称）	9.2	雇用と GDP に占める産業セクターの割合を増やす

● 施策に対する事業の概要

施策に対する事業の目的・取り組みに対する指標及び年次計画

【目的】

製品開発者にユニバーサルデザインの考え方を伝えていく。

【事業概要】

事業者に対し、専門の講師による製品づくりのアドバイスを行うため、「あだち新製品開発講座」を実施する。また、東京電機大学との協働事業で中小企業向け「技術勉強会」を実施する。

取り組みに対する指標 ＼ 計画年度		前期計画 令和４年度	中間検証時 令和５年度	後期計画 令和６年度	後期計画 令和７年度
（ア）《活動指標》あだち新製品開発講座、技術勉強会の実施回数（回/年）	計画	19 回/年	50 回/年	50 回/年	50 回/年
	実績	51 回/年			
	（達成率）	268.4%			
（イ）《成果指標》特別公開講座、技術勉強会のアンケートにおいて「大変満足」「満足」と回答した割合（%）	計画	－	90%	90%	90%
	実績	－			
	（達成率）	－			

施策： 3－(1)－①－ア　安全な道路環境の整備

個別事業名：歩行者系案内サインに関する各種取組み
（都市建設課）

● SDGs が目指す目標及びターゲットとの関連

SDGs の目標 （番号／名称）	11	住み続けられるまちづくりを	ターゲット概要 （番号／名称）	11.7	緑地や公共スペースへのアクセスを提供する。

● 施策に対する事業の概要

施策に対する事業の目的・取り組みに対する指標及び年次計画

【目的】

だれもが安心して移動できる安全な歩行空間を整備する。

【事業概要】

「足立区歩行者系案内サインマニュアル」に基づき、主要駅から公共施設等までの安全で円滑な移動を支援する歩行者系案内サインを整備する。

取り組みに対する指標 ＼ 計画年度		前期計画 令和４年度	中間検証時 令和５年度	後期計画 令和６年度	後期計画 令和７年度
（ア）《活動指標》 案内サイン整備地区	計画	北千住駅周辺地区（計画策定）	北千住駅周辺地区（整備手法等の検討）	北千住駅周辺地区（整備）	北千住駅周辺地区（整備）
	実績	北千住駅周辺地区（計画策定）			
	（達成率）	100%			
（イ）《活動指標》 案内サイン整備基数（基/年）	計画	北綾瀬駅周辺地区新設３基 板面修繕（整備 15 基/年）	板面修繕（整備 15 基/年）	北千住駅周辺地区更新等 14 基 板面修繕（整備 15 基/年）	北千住駅周辺地区更新等 12 基 板面修繕（整備 15 基/年）
	実績	北綾瀬駅周辺地区新設３基 板面修繕（整備 15 基/年）			
	（達成率）	100%			

施策： ３－（１）－①－イ　安全な道路環境の整備

個別事業名：自転車ナビマークの整備
（交通対策課）

● SDGs が目指す目標及びターゲットとの関連

SDGs の目標 （番号／名称）	3	すべての人に健康と福祉を	ターゲット概要 （番号／名称）	3.6	道路交通事故死傷者を半減させる

● 施策に対する事業の概要

施策に対する事業の目的・取り組みに対する指標及び年次計画

【目的】

だれもが安心して移動できる自転車の通行空間を整備する。

【事業概要】

自転車走行環境の整備のため、自転車ナビマークを明示する。

取り組みに対する指標 ＼ 計画年度		前期計画 令和４年度	中間検証時 令和５年度	後期計画 令和６年度	後期計画 令和７年度
（ア）《活動指標》 自転車ナビマーク整備場所	計画	竹ノ塚駅周辺の一部	江北地区、 花畑フラワーロード	北綾瀬駅周辺	五反野駅周辺
	実績	竹の塚駅周辺（赤山街道）、花畑大橋通り、江北地区			
	（達成率）	―			

施策： ３－（１）－①－ウ　安全な道路環境の整備

個別事業名：歩車道のバリアフリー化工事
（道路整備課）

● SDGs が目指す目標及びターゲットとの関連

SDGs の目標 （番号／名称）	3 11	すべての人に健康と福祉を 住み続けられるまちづくりを	ターゲット概要 （番号／名称）	3.6 11.5	道路交通事故死傷者を半減させる 災害による死者数、被害者数、直接的経済損失を減らす

● 施策に対する事業の概要

施策に対する事業の目的・取り組みに対する指標及び年次計画

【目的】

だれもが安心して移動できる安全な歩行空間を整備する。

【事業概要】

１　安全で使いやすい歩道を整備するために、歩道の拡幅、誘導ブロック等の設置、街きょ（※）の段差解消（マウントアップ→セミフラット）等を実施する。

※　街きょ：舗装された街路の雨水等が流れ込む排水用の側溝。

２　足立区無電柱化推進計画に基づき、地震等の災害時に倒壊の危険がある電柱を無くし、無電柱化を実施する。

取り組みに対する指標 ＼ 計画年度		前期計画 令和４年度	中間検証時 令和５年度	後期計画 令和６年度	後期計画 令和７年度
（ア）《活動指標》 歩道改修の整備距離（m）	計画	190m （江北四丁目）	716m （中央本町一丁目ほか）	1575m （綾瀬六丁目ほか）	300m （江北地区）
	実績	372m （梅田七丁目）			
	（達成率）	172%			
（イ）《活動指標》 無電柱化の整備距離（m）	計画	190m （江北四丁目）	江北四丁目から江北五丁目（東側歩道） 230m	江北四丁目から江北五丁目（西側歩道） 230m	江北四丁目から江北五丁目（引込管） 230m
	実績	190m （江北四丁目）			
	（達成率）	100%			
（ウ）《成果指標》 道路損傷等による事故発生件数（区道）　低減目標（件/年）	計画	—	0 件/年	0 件/年	0 件/年
	実績	—			
	（達成率）	—			

施策： ３－（１）－①－エ　安全な道路環境の整備

個別事業名：都市計画道路の整備
（道路整備課）

● SDGs が目指す目標及びターゲットとの関連

SDGs の目標 （番号／名称）	11	住み続けられるまちづくりを	ターゲット概要 （番号／名称）	11.2	交通の安全性改善により、持続可能な輸送システムへのアクセスを提供する

● 施策に対する事業の概要

施策に対する事業の目的・取り組みに対する指標及び年次計画

【目的】

だれもが安心して移動できる安全な歩行空間を整備する。

【事業概要】

1　都市計画道路の用地取得を行う。

2　電線共同溝工事を行う。

3　歩道は、街きょの段差が少ないセミフラット形式とし、誘導ブロック等の設置を実施する。
車道は、幅員確保が可能な場合には自転車レーンを設ける。

計画年度 ／ 取り組みに対する指標		前期計画 令和４年度	中間検証時 令和５年度	後期計画 令和６年度	後期計画 令和７年度
（ア）《活動指標》 用地取得事業の進捗状況 （㎡）	計画	補助 256 1,107 ㎡ 区街路 15 号 1,767 ㎡ 綾瀬交通広場 1,288 ㎡ 区街路 14 号 4 ㎡	補助 256 2,639 ㎡ 区街路 9 号 150 ㎡ 区街路 14 号 4 ㎡ 補助 138 江北 事業認可取得	補助 256 1,399 ㎡ 区街路 9 号 133 ㎡ 補助 138 江北 74 ㎡	補助 256 406 ㎡ 区街路 9 号 1,940 ㎡ 補助 138 江北 1,051 ㎡
	実績	補助 256 1,107 ㎡ 区街路 15 号 1,767 ㎡ 綾瀬交通広場 1,288 ㎡ 区街路 14 号 0 ㎡			
	（達成率）	98%			

（イ）《活動指標》 電線共同溝工事の実施距離（m）	計画	補助 138 の 2 280m			
	実績	補助 138 の 2 280m			
	（達成率）	100%			
（ウ）《活動指標》 歩車道整備距離（m）	計画	区街路 14 号 97m		補助 138 の 2 280m 区街路 14 号 97m	
	実績	未実施			
	（達成率）	0%			

施策：３－（１）－②－ア　歩行者空間の確保

個別事業名：駅前における放置自転車対策
（交通対策課）

● SDGs が目指す目標及びターゲットとの関連

SDGs の目標 （番号／名称）	11	住み続けられるまちづくりを	ターゲット概要 （番号／名称）	11.7	緑地や公共スペースへのアクセスを提供する。

● 施策に対する事業の概要

施策に対する事業の目的・取り組みに対する指標及び年次計画

【目的】

だれもが円滑に移動できるように歩行者空間を確保する。

【事業概要】

鉄道駅周辺において自転車等放置禁止区域を指定し、自転車駐車場への誘導及び警告・撤去活動等を行い、放置自転車を削減する。

取り組みに対する指標 ＼ 計画年度		前期計画 令和４年度	中間検証時 令和５年度	後期計画 令和６年度	後期計画 令和７年度
（ア）《成果指標》 自転車の放置率（※）低減目標 ※　放置台数／乗入台数（放置台数＋駐輪場内の駐車台数） ※　小数点第 2 位以下切捨て	計画	0.5%以下	0.5%以下	0.5%以下	0.5%以下
	実績	0.4%			
	（達成率）	100%			

施策：３－（１）－②－イ　歩行者空間の確保

個別事業名：道水路等の不法占用・不正使用の監察及び指導
（道路公園管理課）

● SDGs が目指す目標及びターゲットとの関連

SDGs の目標 （番号／名称）	11	住み続けられるまちづくりを	ターゲット概要 （番号／名称）	11.7	緑地や公共スペースへのアクセスを提供する。

● 施策に対する事業の概要

施策に対する事業の目的・取り組みに対する指標及び年次計画

【目的】

だれもが円滑に移動できるように道路空間を確保する。

【事業概要】

通報やパトロール等により、区道等を不法に占用、使用している方々に適正な改善指導を行う。

取り組みに対する指標 ＼ 計画年度		前期計画 令和４年度	中間検証時 令和５年度	後期計画 令和６年度	後期計画 令和７年度
（ア）《活動指標》 道路支障物の新規受付案件に対し、指導を行い解決された割合（%）	計画	80%	80%	80%	80%
	実績	83%			
	（達成率）	104%			

施策：３－（１）－③－ア　公共交通施設の整備・誘導・支援

個別事業名：鉄道駅ホームドア等整備事業費補助金の活用
（都市建設課）

● SDGs が目指す目標及びターゲットとの関連

SDGs の目標 （番号／名称）	11	住み続けられるまちづくりを	ターゲット概要 （番号／名称）	11.2 11.7	交通の安全性改善により、持続可能な輸送システムへのアクセスを提供する 緑地や公共スペースへのアクセスを提供する

● 施策に対する事業の概要

施策に対する事業の目的・取り組みに対する指標及び年次計画

【目的】

安心で安全な利用しやすい駅舎の整備を支援する。

【事業概要】

「足立区鉄道駅ホームドア等整備事業費補助金交付要綱」に基づき、鉄道事業者に補助金を交付する。

取り組みに対する指標 ＼ 計画年度		前期計画 令和４年度	中間検証時 令和５年度	後期計画 令和６年度	後期計画 令和７年度
（ア）《活動指標》 足立区鉄道駅ホームドア等整備事業費補助金の交付駅数（駅）	計画	―	4 駅	3 駅	3 駅
	実績	―			
	（達成率）	―			
（イ）《成果指標》 ホームドア供用開始駅数（駅）	計画	―	1 駅	―	3 駅
	実績	―			
	（達成率）	―			

施策：３－（１）－③－イ　公共交通施設の整備・誘導・支援

個別事業名：「はるかぜ」バス停のベンチや点字ブロック等の整備（交通対策課）

● SDGs が目指す目標及びターゲットとの関連

SDGs の目標（番号／名称）	11	住み続けられるまちづくりを	ターゲット概要（番号／名称）	11.2	交通の安全性改善により、持続可能な輸送システムへのアクセスを提供する

● 施策に対する事業の概要

施策に対する事業の目的・取り組みに対する指標及び年次計画

【目的】

安心で安全な利用しやすいバス停の利用環境を整備する。

【事業概要】

整備条件の整っている（※）「はるかぜ」バス停のベンチや点字ブロック等の設置を行う。

※　歩道の幅員が充分確保されており、歩行者の通行を妨げない箇所においてベンチの整備を進め、歩道が整備されているバス停では点字ブロックの整備を進める。ベンチ、点字ブロックとも、バス停の利用者が多い駅周辺や高齢者が多数利用する施設の周辺（福祉施設や病院等）を優先的に整備する。

取り組みに対する指標 ＼ 計画年度		前期計画 令和４年度	中間検証時 令和５年度	後期計画 令和６年度	後期計画 令和７年度
（ア）《活動指標》設置箇所数（か所/年）	計画	26 か所/年	5 か所/年	（劣化箇所の補修のみ）	
	実績	30 か所/年			
	（達成率）	100%			

施策：３－（２）－①－ア　公共建築物のユニバーサルデザインの推進

個別事業名：本庁舎施設の整備
（中部地区建設課(庁舎管理課)）

● SDGs が目指す目標及びターゲットとの関連

SDGs の目標（番号／名称）	11	住み続けられるまちづくりを	ターゲット概要（番号／名称）	11.7	緑地や公共スペースへのアクセスを提供する

● 施策に対する事業の概要

施策に対する事業の目的・取り組みに対する指標及び年次計画

【目的】

だれもが利用しやすい安全で安心な公共建築物を整備する。

【事業概要】

「足立区公共施設等整備基準」や「公共建築物整備基準のユニバーサルデザインの整備方針・整備基準」を基に、本庁舎施設を整備する。

取り組みに対する指標 ＼ 計画年度		前期計画 令和４年度	中間検証時 令和５年度	後期計画 令和６年度	後期計画 令和７年度
（ア）《活動指標》北館改修	計画	改修設計	改修設計	施工	施工
	実績	改修設計			
	（達成率）	100％			
（イ）《活動指標》障がい者駐車スペース全７台分の改修	計画	施工	―	―	―
	実績	施工			
	（達成率）	100％			

施策：３－（２）－①－イ　公共建築物のユニバーサルデザインの推進

個別事業名：ユニバーサルデザインに配慮した公共建築物の整備（中部・東部・西部地区建設課）

● SDGs が目指す目標及びターゲットとの関連

SDGs の目標（番号／名称）	11	住み続けられるまちづくりを	ターゲット概要（番号／名称）	11.7	緑地や公共スペースへのアクセスを提供する

● 施策に対する事業の概要

施策に対する事業の目的・取り組みに対する指標及び年次計画

【目的】

だれもが利用しやすい安全で安心な公共建築物を整備する。

【事業概要】

「足立区公共施設等整備基準」や「公共建築物整備基準のユニバーサルデザインの整備方針・整備基準」を基に、区の公共建築物を整備する。

取り組みに対する指標 ＼ 計画年度		前期計画 令和４年度	中間検証時 令和５年度	後期計画 令和６年度	後期計画 令和７年度
（ア）《活動指標》千住庁舎	計画	設計		設計	設計
	実績	令和６年度へ先送り			
	（達成率）	0%			
（イ）《活動指標》西新井区民事務所	計画	竣工（整備完了）			
	実績	竣工（整備完了）			
	（達成率）	100%			
（ウ）《活動指標》（仮称）江北健康づくりセンター	計画	施工	竣工（整備完了）		
	実績	施工			
	（達成率）	90%			

（エ）《活動指標》 島根住区センター	計画	施工			
	実績	施工			
	（達成率）	100%			
（オ）《活動指標》 中央本町地域学習センター	計画	―	施工	竣工 （整備完了）	
	実績	―			
	（達成率）	―			
（カ）《活動指標》 大谷田住区センター	計画	―	設計	竣工 （整備完了）	
	実績	―			
	（達成率）	―			
（キ）《活動指標》 郷土資料館	計画	―	施工	竣工 （整備完了）	
	実績	―			
	（達成率）	―			
（ク）《活動指標》 長門住区センター	計画	―		設計	竣工 （整備完了）
	実績	―			
	（達成率）	―			
（ケ）《活動指標》 江北コミュニティセンター	計画	―		設計	竣工 （整備完了）
	実績	―			
	（達成率）	―			

施策：３－（２）－②－ア　区立小・中学校のユニバーサルデザインの推進

個別事業名：ユニバーサルデザインに配慮した学校施設の設計及び整備（中部・東部・西部地区建設課）

● SDGs が目指す目標及びターゲットとの関連

SDGs の目標（番号／名称）	11	住み続けられるまちづくりを	ターゲット概要（番号／名称）	11.7	緑地や公共スペースへのアクセスを提供する

● 施策に対する事業の概要

施策に対する事業の目的・取り組みに対する指標及び年次計画

【目的】

だれもが利用しやすい安全で安心な区立小・中学校を整備する

【事業概要】

「足立区公共施設等整備基準」に基づき、区立小・中学校を整備する。また、災害発生時の第一次避難所としても、使いやすい施設となるよう配慮する。

取り組みに対する指標 ＼ 計画年度		前期計画 令和４年度	中間検証時 令和５年度	後期計画 令和６年度	後期計画 令和７年度
（ア）《活動指標》学校施設３９校 段差解消整備	計画	—	4 校	16 校	19 校
	実績	—			
	（達成率）	—			
（イ）《活動指標》学校施設１６校 バリアフリートイレ整備	計画	—	2 校	7 校	7 校
	実績	—			
	（達成率）	—			

施策：３－（２）－③－ア　区立保育園・こども園のユニバーサルデザインの推進

個別事業名：保育園利用者の利便性に配慮した施設改修等
（保育・入園課）

● SDGs が目指す目標及びターゲットとの関連

SDGs の目標 （番号／名称）	4	質の高い教育をみんなに	ターゲット概要 （番号／名称）	4.a	安全で非暴力的、包括的な学習環境を提供する

● 施策に対する事業の概要

施策に対する事業の目的・取り組みに対する指標及び年次計画

【目的】

保育園の利便性を向上させるために、ユニバーサルデザインの視点を持った改修工事や施設維持管理等を実施し、だれもが利用しやすい安全で安心な保育施設とする。

【事業概要】

施設修繕や危険箇所（※）の改修を行うとともに、トイレ改修をはじめとした施設のユニバーサルデザイン整備や維持管理を進める。

※　園職員からの随時の報告のほか、建築基準法第 12 条点検などの委託事業者による点検、施設管理者（園長・主管課職員）による年１回の施設総点検で把握する。

保育園の老朽化に伴い、現在、具体的な改修計画の策定に取り組んでいる。令和６年度に計画をまとめ、令和７年度から計画に基づく改修を実施していく。

施設改築等に合わせて、「足立区公共施設等整備基準」等に適合したユニバーサルデザインに配慮した施設整備を行う。

取り組みに対する指標 ＼ 計画年度		前期計画 令和４年度	中間検証時 令和５年度	後期計画 令和６年度	後期計画 令和７年度
（ア）《活動指標》 トイレ改修設計委託	計画	1 施設	1 施設	1 施設	1 施設
	実績	0 施設			
	（達成率）	0%			
（イ）《活動指標》 トイレ改修工事	計画	1 施設	1 施設	1 施設	1 施設
	実績	0 施設 （R2 前倒し実施）			
	（達成率）	0%			

（ウ）《活動指標》 排水溝清掃委託	計画	―	30 施設	30 施設	30 施設
	実績	―			
	（達成率）	―			
（エ）《活動指標》 施設の修繕、危険箇所の改修	計画	随時実施	随時実施	随時実施	随時実施
	実績	239 件実施			
	（達成率）	100%			
（オ）《活動指標》 保育園の老朽化に伴う具体的な改修計画を検討する	計画	―	施設更新（改修）の方針を検討	改修計画のまとめ	改修計画を実施
	実績	―			
	（達成率）	―			

施策： ３－（２）－④－ア　区営住宅のユニバーサルデザインの推進

個別事業名：区内における区営住宅の集約建替え
（住宅課・区営住宅更新担当課）

● SDGs が目指す目標及びターゲットとの関連

SDGs の目標（番号／名称）	11	住み続けられるまちづくりを	ターゲット概要（番号／名称）	11.1	住宅や基本的サービスへのアクセスを確保し、スラムを改善する

● 施策に対する事業の概要

施策に対する事業の目的・取り組みに対する指標及び年次計画

【目的】

だれもが利用しやすい安全で安心な区営住宅を整備する。

【事業概要】

1　「足立区区営住宅等長寿命化計画」に基づき集約建替えを行う。その際は「足立区公共施設等整備基準」を遵守する。

2　集約建替え団地において居住者情報交換会を開催し、建替え計画等に関する意見交換を丁寧に行う。

3　集約建替え団地を対象に建替え計画等に関するニュースを発行し、建替え計画等に関する情報提供を行う。

取り組みに対する指標 ＼ 計画年度		前期計画 令和４年度	中間検証時 令和５年度	後期計画 令和６年度	後期計画 令和７年度
（ア）《活動指標》建替えの進捗状況	計画	新田地域区営住宅集約建替建設工事	建設工事	大谷田地域区営住宅集約建替基本計画	実施計画
	実績	実施した			
	（達成率）	100%			
（イ）《活動指標》居住者情報交換会・開催回数（回/年）	計画	1～2 回/年	1～2 回/年	1～2 回/年	1～2 回/年
	実績	1 回/年			
	（達成率）	100%			
（ウ）《活動指標》建替えニュースの発行回数（回/年）	計画	2 回/年	1 回/年	1 回/年	1 回/年
	実績	1 回/年			
	（達成率）	50%			

施策：３－（３）－①－ア　区立公園等のユニバーサルデザインの推進

個別事業名：公園等の新設・改修工事の実施
（パークイノベーション推進課）

● SDGs が目指す目標及びターゲットとの関連

SDGs の目標 （番号／名称）	11	住み続けられるまちづくりを	ターゲット概要 （番号／名称）	11.7	緑地や公共スペースへのアクセスを提供する

● 施策に対する事業の概要

施策に対する事業の目的・取り組みに対する指標及び年次計画

【目的】

だれもが利用しやすい安全で安心な公園等を整備する。

【事業概要】

第三次足立区緑の基本計画（旧パークイノベーション（※）推進計画）に基づき、公園等の新設・改修工事を行う。

※　「だれもが“お気に入り”の公園を見つけられるよう、足立区の公園を変えていく」ことを目指し、平成 25 年度から進めている取組み

取り組みに対する指標 ＼ 計画年度		前期計画 令和４年度	中間検証時 令和５年度	後期計画 令和６年度	後期計画 令和７年度
（ア）《活動指標》 バリアフリーを含めた公園の改修、整備数 （か所/年）	計画	10 か所/年	12 か所/年	14 か所/年	7 か所/年
	実績	5 か所/年			
	（達成率）	50%			

施策：３－（３）－①－イ　区立公園等のユニバーサルデザインの推進

個別事業名：公園改修後の利用者アンケート等の実施
（パークイノベーション推進課）

● SDGs が目指す目標及びターゲットとの関連

SDGs の目標（番号／名称）	11	住み続けられるまちづくりを	ターゲット概要（番号／名称）	11.7	緑地や公共スペースへのアクセスを提供する

● 施策に対する事業の概要

施策に対する事業の目的・取り組みに対する指標及び年次計画

【目的】

だれもが利用しやすい安全で安心な公園等を整備する。

【事業概要】

公園改修後概ね３か月後に実施する利用者アンケートや緑の基本計画推進会議等を実施し、障がい者、高齢者、女性、子供等の意見を聞きながら、だれもが利用しやすい地域に愛される安全で楽しめる公園の整備手法や管理方法を検討する。

取り組みに対する指標 ＼ 計画年度		前期計画 令和４年度	中間検証時 令和５年度	後期計画 令和６年度	後期計画 令和７年度
（ア）《活動指標》利用者アンケート（回/年）	計画	—	4 回/年	11 回/年	5 回/年
	実績	—			
	（達成率）	—			
（イ）《成果指標》バリアフリーの視点も含めたアンケートにおいて「また利用したい」と回答した利用者の割合（%）	計画	—	80%	80%	80%
	実績	—			
	（達成率）	—			
（ウ）《活動指標》緑の基本計画推進会議（回/年）	計画	—	1 回/年	1 回/年	1 回/年
	実績	—			
	（達成率）	—			

施策：３－（３）－②－ア　公共自転車駐車場等のユニバーサルデザインの推進

個別事業名：公共自転車駐車場の整備
（交通対策課）

● SDGs が目指す目標及びターゲットとの関連

SDGs の目標 （番号／名称）	11	住み続けられるまちづくりを	ターゲット概要 （番号／名称）	11.7	緑地や公共スペースへのアクセスを提供する。

● 施策に対する事業の概要

施策に対する事業の目的・取り組みに対する指標及び年次計画

【目的】

だれもが利用しやすい安全で安心な自転車駐車場等を整備する。

【事業概要】

１　「足立区公共施設等整備基準」に基づき、老朽化した自転車駐車場等の改修に合わせ検討し整備する。

２　ユニバーサルデザインの観点から、大型自転車の駐輪やキャッシュレス化への対応など利用者の利便性向上を図る。

取り組みに対する指標 ＼ 計画年度		前期計画 令和４年度	中間検証時 令和５年度	後期計画 令和６年度	後期計画 令和７年度
（ア）《活動指標》 大規模改修 整備場所・整備内容	計画	谷中四丁目自転車駐車場 （工事）	北千住南自転車駐車場 （改修設計）	北千住南自転車駐車場 （改修工事）	竹の塚南自転車駐車場 （改修設計）
	実績	谷中四丁目自転車駐車場 （工事）			
	（達成率）	100％			
（イ）《活動指標》 駐輪機器の改修 整備場所・整備内容	計画	―	舎人公園駅東自転車駐車場（精算機改修） 綾瀬南自転車駐車場（自転車ラック改修）	改修２箇所	改修２箇所
	実績	―			
	（達成率）	―			

施策：３－（３）－③－ア　イベント会場等のユニバーサルデザインの推進

個別事業名：イベントで使用するパネル等の作成や会場のレイアウト支援（シティプロモーション課）

● SDGs が目指す目標及びターゲットとの関連

SDGs の目標（番号／名称）	16	平和と公正をすべての人に	ターゲット概要（番号／名称）	16.6	透明性の高い公共機関を発展させる

● 施策に対する事業の概要

施策に対する事業の目的・取り組みに対する指標及び年次計画				
【目的】 だれもが利用しやすい安全で安心なイベント会場等を設営する。 【事業概要】 会場レイアウトや案内サインの相談・アドバイスを実施する。				
計画年度 ／ 取り組みに対する指標	前期計画 令和４年度	中間検証時 令和５年度	後期計画 令和６年度	後期計画 令和７年度
（ア）《活動指標》所管への支援件数（件） 計画	―	20 件	20 件	20 件
（ア）《活動指標》所管への支援件数（件） 実績	17 件			
（ア）《活動指標》所管への支援件数（件） （達成率）	―			

施策： ３－（４）－①－ア　国や都等が整備する公共施設等のユニバーサルデザインの誘導

個別事業名：都立中川公園・都市計画道路（都施行）整備の検討（都市建設課）

● SDGs が目指す目標及びターゲットとの関連

SDGs の目標（番号／名称）	11	住み続けられるまちづくりを	ターゲット概要（番号／名称）	11.7	緑地や公共スペースへのアクセスを提供する

● 施策に対する事業の概要

施策に対する事業の目的・取り組みに対する指標及び年次計画

【目的】

だれもが利用しやすい安全で安心な道路や公園等を整備する。

【事業概要】

１　都立中川公園の整備に関して、「中川公園整備検討協議会」での住民の意見を反映できるように東京都と協議を行う。

２　国や都の都市計画道路整備事業の際に、「高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律（通称：バリアフリー法）」や「移動等円滑化のために必要な道路の構造に関する基準を定める省令（通称：道路移動等円滑化基準）」に基づく道路の整備を進めるよう、協議の場を通じて依頼する。

取り組みに対する指標 ＼ 計画年度		前期計画 令和４年度	中間検証時 令和５年度	後期計画 令和６年度	後期計画 令和７年度
（ア）《活動指標》協議会回数（中川公園）（回/年）	計画	2 回/年	2 回/年	2 回/年	2 回/年
	実績	1 回/年			
	（達成率）	50%			
（イ）《活動指標》協議会回数（東京都第六建設事務所）（回/年）	計画	1 回/年	1 回/年	1 回/年	1 回/年
	実績	1 回/年			
	（達成率）	100%			

施策： ３－（４）－①－イ　国や都等が整備する公共施設等のユニバーサルデザインの誘導

個別事業名：「公共施設等整備基準　事前協議」の実施
（都市建設課）

● SDGs が目指す目標及びターゲットとの関連

SDGs の目標 （番号／名称）	11	住み続けられるまちづくりを	ターゲット 概要 （番号／名称）	11.7	緑地や公共スペースへのアクセスを提供する

● 施策に対する事業の概要

施策に対する事業の目的・取り組みに対する指標及び年次計画

【目的】

だれもが利用しやすい安全で安心な公共施設等を整備する。

【事業概要】

「足立区公共施設等整備基準」や「公共建築物整備基準のユニバーサルデザインの整備方針・整備基準」を基に、整備前及び整備完了後に「ユニバーサルデザイン導入チェックリスト」による総合的な協議・指導を行う。

取り組みに対する指標 ＼ 計画年度		前期計画 令和４年度	中間検証時 令和５年度	後期計画 令和６年度	後期計画 令和７年度
（ア）《成果指標》「ユニバーサルデザイン導入チェックリスト」に適合している割合（%）	計画	90%以上	90%以上	90%以上	90%以上
	実績	92.6%			
	（達成率）	103%			

施策： ３－（４）－②－ア　民間建築物のユニバーサルデザインの誘導

個別事業名：ユニバーサルデザインに配慮した民間施設の整備の促進（障がい福祉課）

● SDGs が目指す目標及びターゲットとの関連

SDGs の目標（番号／名称）	11	住み続けられるまちづくりを	ターゲット概要（番号／名称）	11.7	緑地や公共スペースへのアクセスを提供する

● 施策に対する事業の概要

施策に対する事業の目的・取り組みに対する指標及び年次計画

【目的】

だれもが利用しやすい安全で安心な民間建築物を整備する。

【事業概要】

「東京都福祉のまちづくり条例」に基づき、窓口指導を行う。

「東京都福祉のまちづくり条例」に定める整備基準を満たした上で、それに加えて必要となる、店舗等内部における整備の考え方を中心にまとめた「店舗等内部のユニバーサルデザイン整備ガイドライン」の普及促進を図る。

取り組みに対する指標 ＼ 計画年度		前期計画 令和４年度	中間検証時 令和５年度	後期計画 令和６年度	後期計画 令和７年度
（ア）《活動指標》「東京都福祉のまちづくり条例」に基づく届出件数（件）	計画	50 件	50 件	50 件	50 件
	実績	49 件			
	（達成率）	98%			

施策： ３－（４）－②－イ　民間建築物のユニバーサルデザインの誘導

個別事業名：小規模事業者経営改善補助金の活用
（産業振興課）

● SDGs が目指す目標及びターゲットとの関連

SDGs の目標 （番号／名称）	8	働きがいも経済成長も	ターゲット概要 （番号／名称）	8.3	開発重視型の制作を促進し、中小零細企業の設立や成長を推奨する

● 施策に対する事業の概要

施策に対する事業の目的・取り組みに対する指標及び年次計画

【目的】

だれもが利用しやすい安全で安心な民間建築物を整備する。

【事業概要】

地域経済の活性化や利便性の向上のため、小規模事業者等（※）に対して店舗改修費用の補助を行う。

※　中小企業基本法に既定する従業員 5 人以下の商業・サービス業または従業員 20 人以下の製造業を「小規模事業者」と設定した。

取り組みに対する指標 ＼ 計画年度		前期計画 令和４年度	中間検証時 令和５年度	後期計画 令和６年度	後期計画 令和７年度
（ア）《活動指標》 補助件数(件/年)	計画	11 件/年	20 件/年	20 件/年	20 件/年
	実績	11 件/年			
	（達成率）	100%			

施策： ３－（４）－②－ウ　民間建築物のユニバーサルデザインの誘導

個別事業名：大規模店舗等のユニバーサルデザインの推進
（開発指導課）

● SDGs が目指す目標及びターゲットとの関連

SDGs の目標 （番号／名称）	11	住み続けられるまちづくりを	ターゲット概要 （番号／名称）	11.7	緑地や公共スペースへのアクセスを提供する

● 施策に対する事業の概要

施策に対する事業の目的・取り組みに対する指標及び年次計画

【目的】

だれもが利用しやすい安全で安心な民間建築物の整備を誘導する。

【事業概要】

大規模店舗や公共的建築物の建設を予定している事業者と事前協議を行い、だれもが安全かつ円滑に移動でき、かつ、利用しやすい施設整備に努めるよう指導・助言を行う。

取り組みに対する指標 ＼ 計画年度		前期計画 令和４年度	中間検証時 令和５年度	後期計画 令和６年度	後期計画 令和７年度
（ア）《成果指標》 区の指導･助言が施設の整備計画に反映された件数の割合（%）	計画	―	90%	90%	90%
	実績	―			
	（達成率）	―			

施策： ４－（１）－①－ア　ユニバーサルデザイン推進計画の適切な進捗管理

個別事業名：ユニバーサルデザイン推進会議における施策・事業の推進（ユニバーサルデザイン担当課）

● SDGs が目指す目標及びターゲットとの関連

SDGs の目標（番号／名称）	11	住み続けられるまちづくりを	ターゲット概要（番号／名称）	11.7	緑地や公共スペースへのアクセスを提供する

● 施策に対する事業の概要

施策に対する事業の目的・取り組みに対する指標及び年次計画

【目的】

ユニバーサルデザインを推進する事業をスパイラルアップさせる

【事業概要】

「足立区ユニバーサルデザイン推進計画」に位置づけられた事業の進捗管理や前年度事業の評価、計画の修正検討を行うため、足立区ユニバーサルデザイン推進会議や評価部会及び担当所管と事業に関する調整等を行い、事業に反映させる。

取り組みに対する指標 ＼ 計画年度		前期計画 令和４年度	中間検証時 令和５年度	後期計画 令和６年度	後期計画 令和７年度
（ア）《活動指標》「推進会議」の実施回数（回/年）	計画	3 回/年	3 回/年	3 回/年	3 回/年
	実績	3 回/年			
	（達成率）	100%			
（イ）《活動指標》自己評価・委員評価の実施回数（回/年）	計画	3 回/年	2 回/年	2 回/年	2 回/年
	実績	3 回/年			
	（達成率）	100%			
（ウ）《成果指標》「足立区ユニバーサルデザイン推進計画」の評価対象施策の評価点の平均値（点）	計画	―	4 点	4 点	4 点
	実績	4.16 点			
	（達成率）	―			

施策： ４－（１）－②－ア　区民の意見を区政に反映させる体制の充実

個別事業名：パブリックコメントの実施
（政策経営課）

● SDGs が目指す目標及びターゲットとの関連

SDGs の目標 （番号／名称）	16	平和と公正をすべての人に	ターゲット概要 （番号／名称）	16.6	透明性の高い公共機関を発展させる

● 施策に対する事業の概要

施策に対する事業の目的・取り組みに対する指標及び年次計画

【目的】

区政の重要な政策や計画に区民の意見を取り入れる。

【事業概要】

「足立区パブリックコメント実施要綱」及び「足立区パブリックコメント活用マニュアル」に基づき、庁内の該当案件をまとめ、広報等で周知することにより、重要な政策及び計画の策定について区民が意見等を述べることができる機会を設け、それに対する区の考え方を公表する。

※　従来の指標を変更（「あだち広報掲載回数」から「パブリックコメント１件あたりに寄せられた意見の平均件数」に改めた）したうえで、活動指標を追加

取り組みに対する指標 ＼ 計画年度		前期計画 令和４年度	中間検証時 令和５年度	後期計画 令和６年度	後期計画 令和７年度
（ア）《活動指標》パブリックコメント１案件実施あたりの情報発信回数（広報、ＨＰ、ＳＮＳなど）（回）	計画	－	6 回	6 回	6 回
	実績	－			
	（達成率）	－			
（イ）《成果指標》パブリックコメント１件あたりに寄せられた意見の平均件数（件）	計画	－	40 件	40 件	40 件
	実績	－			
	（達成率）	－			

施策： ４－（１）－②－イ　区民の意見を区政に反映させる体制の充実

個別事業名：審議会委員等の公募制の推進
（政策経営課）

● SDGs が目指す目標及びターゲットとの関連

SDGs の目標 （番号／名称）	17	パートナーシップで目標を達成しよう	ターゲット概要 （番号／名称）	17.17	効果的な公的・官民・市民社会のパートナーシップを推進する

● 施策に対する事業の概要

施策に対する事業の目的・取り組みに対する指標及び年次計画

【目的】

審議会等に区民の意見を取り入れる

【事業概要】

「足立区審議会等の設置及び運営に関する指針」に基づき、審議事項に照らして必要があると認められる場合には、委員の一部を区民から公募する。

審議会等の委員構成について調査を実施し、その結果を踏まえ、審議会等における区民公募枠の設定について、区の方針を定める。

取り組みに対する指標 ＼ 計画年度		前期計画 令和４年度	中間検証時 令和５年度	後期計画 令和６年度	後期計画 令和７年度
（ア）《活動指標》区民公募枠のある審議会等の割合（%）	計画	—	14%	—	—
	実績	13%			
	（達成率）	—			

施策： ４－（１）－②－ウ　区民の意見を区政に反映させる体制の充実

個別事業名：審議会等の女性比率向上の取組み
（多様性社会推進課）

● SDGs が目指す目標及びターゲットとの関連

SDGs の目標 （番号／名称）	5	ジェンダー平等を実現しよう	ターゲット概要 （番号／名称）	5.5	政治、経済、公共分野での意思決定において、女性の参画と平等なリーダーシップの機会を確保する

● 施策に対する事業の概要

施策に対する事業の目的・取り組みに対する指標及び年次計画

【目的】

政策・方針の意思決定において、男女のバランスのとれた登用を進める。

【事業概要】

審議会等委員の女性比率を高める。

取り組みに対する指標 ＼ 計画年度		前期計画 令和４年度	中間検証時 令和５年度	後期計画 令和６年度	後期計画 令和７年度
（ア）《成果指標》 女性比率（%）	計画	37%	38%	40%	40%
	実績	34.6%			
	（達成率）	94%			

施策： ４－（１）－②－エ　区民の意見を区政に反映させる体制の充実

個別事業名：「区民の声」のサービスアップの取組み
（区民の声相談課）

● SDGs が目指す目標及びターゲットとの関連

SDGs の目標 （番号／名称）	16	平和と公正をすべての人に	ターゲット 概要 （番号／名称）	16.6	透明性の高い公共機関を発展させる

● 施策に対する事業の概要

施策に対する事業の目的・取り組みに対する指標及び年次計画

【目的】

「区民の声」に迅速かつ的確に対応することにより、区民ニーズに応え、区政への満足度を向上させる。

【事業概要】

「区民の声」制度を活用し、区民からの区政に関する意見・要望に対し、迅速に回答する。

取り組みに対する指標 ＼ 計画年度		前期計画 令和４年度	中間検証時 令和５年度	後期計画 令和６年度	後期計画 令和７年度
（ア）《活動指標》 回答までの平均日数 低減目標（日）	計画	5.0 日※	5.0 日※	－ ※	－ ※
	実績	4.4 日			
	（達成率）	114%			

※　次年度の回答日数の計画値は、「サービスアップ推進会議」で決定する。

施策： ４－（１）－②－オ　区民の意見を区政に反映させる体制の充実

個別事業名：道路・公園・施設の点検
（ユニバーサルデザイン担当課）

● SDGs が目指す目標及びターゲットとの関連

SDGs の目標 （番号／名称）	11	住み続けられるまちづくりを	ターゲット概要 （番号／名称）	11.7	緑地や公共スペースへのアクセスを提供する

● 施策に対する事業の概要

施策に対する事業の目的・取り組みに対する指標及び年次計画

【目的】

検証から様々な人の意見を基に、だれもが利用しやすいまちをつくる。

【事業概要】

障がいのある方や乳幼児子育て中の方々とともに、実際にまちを歩き、道路や公園、施設等の安全性や利便性、バリアフリー状況について検証する。

計画年度 ／ 取り組みに対する指標		前期計画 令和４年度	中間検証時 令和５年度	後期計画 令和６年度	後期計画 令和７年度
（ア）《活動指標》 まち歩き等の実施及び意見を検証し、改善に向けた事業計画を作成又は改善を実施する	計画	実施する機会ごとに随時 計画作成又は改善の実施	実施する機会ごとに随時 計画作成又は改善の実施	実施する機会ごとに随時 計画作成又は改善の実施	実施する機会ごとに随時 計画作成又は改善の実施
	実績	実施機会なし			
	（達成率）	―			

施策： ４－（１）－②－カ　区民の意見を区政に反映させる体制の充実

個別事業名：通学路の点検
（学務課）

● SDGs が目指す目標及びターゲットとの関連

SDGs の目標 （番号／名称）	３	すべての人に健康と福祉を	ターゲット概要 （番号／名称）	3.6	道路交通事故死傷者を半減させる

● 施策に対する事業の概要

施策に対する事業の目的・取り組みに対する指標及び年次計画

【目的】

検証から様々な人の意見を基に、だれもが利用しやすいまちをつくる。

【事業概要】

学校関係者、道路管理者、警察署とともに、小学校の通学路点検を実施し、検証する。

※　全６７校を３年ローリングで定例実施。緊急に点検が必要な場合、臨時で実施。

取り組みに対する指標 ＼ 計画年度		前期計画 令和４年度	中間検証時 令和５年度	後期計画 令和６年度	後期計画 令和７年度
（ア）《活動指標》 通学路合同点検の実施 （校/年）	計画	２４校/年	２１校/年	２３校/年	２３校/年
	実績	２５校/年			
	（達成率）	104%			

施策： ４－（２）－①－ア　ユニバーサルデザインに配慮した情報に関する基準の運用

個別事業名：外注印刷物作成報告書の確認
（総務課）

● SDGs が目指す目標及びターゲットとの関連

SDGs の目標 （番号／名称）	16	平和と公正をすべての人に	ターゲット概要 （番号／名称）	16.6	透明性の高い公共機関を発展させる

● 施策に対する事業の概要

施策に対する事業の目的・取り組みに対する指標及び年次計画

【目的】

だれもがわかりやすい印刷物の作成方法を周知し、わかりやすい印刷物になるようにする。

【事業概要】

１　「ユニバーサルデザインに配慮した印刷物ガイドライン」や「カラーユニバーサルデザインガイドライン」の基準の適正化を図る。

２　外部に印刷を委託して作成した印刷物については、外注印刷物作成報告書から印刷物の内容を確認する。必要に応じて指導を行い、次回の印刷物作成時に改善を促す。

取り組みに対する指標 ＼ 計画年度		前期計画 令和４年度	中間検証時 令和５年度	後期計画 令和６年度	後期計画 令和７年度
（ア）《活動指標》 実施内容（ガイドラインの運用）	計画	運用	運用	運用	運用
	実績	実施した			
	（達成率）	100％			
（イ）《活動指標》 印刷物作成時のユニバーサルデザイン実施の確認及び指導	計画	必要に応じて指導	必要に応じて指導	必要に応じて指導	必要に応じて指導
	実績	実施した			
	（達成率）	100％			

施策： ４－（２）－①－イ　ユニバーサルデザインに配慮した情報に関する基準の運用

個別事業名：ウェブアクセシビリティに配慮した情報発信
（報道広報課）

● SDGs が目指す目標及びターゲットとの関連

SDGs の目標（番号／名称）	16	平和と公正をすべての人に	ターゲット概要（番号／名称）	16.6	透明性の高い公共機関を発展させる

● 施策に対する事業の概要

施策に対する事業の目的・取り組みに対する指標及び年次計画

【目的】

だれもが利用しやすいホームページにする。

【事業概要】

「足立区ホームページアクセシビリティガイドライン」の基準を適正化し、職員に遵守させる。

取り組みに対する指標 ＼ 計画年度		前期計画 令和４年度	中間検証時 令和５年度	後期計画 令和６年度	後期計画 令和７年度
（ア）《活動指標》インターネットリーダーと希望する職員を対象に「ウェブアクセシビリティ」に関する講座の参加人数（人/年）	計画	129 人/年	129 人/年	各課インターネットリーダーの人数※	各課インターネットリーダーの人数※
	実績	102 人/年			
	（達成率）	79%			
（イ）《活動指標》アクセシビリティ試験実施・結果公開	計画	JIS X 8341-3：2016 等級 AA	JIS X 8341-3：2016 等級 AA	JIS X 8341-3：2016 等級 AA	JIS X 8341-3：2016 等級 AA
	実績	JIS X 8341-3:2016 の適合レベル AA に一部準拠			
	（達成率）	―			

※　ホームページを適正に管理するため、各所属（担当課を除く）に１名配置。足立区ホームページ運営要綱に基づき、毎年各所属に対し、インターネットリーダーの選任を依頼している。

施策： ４－（２）－②－ア　わかりやすい表現による印刷物の作成

個別事業名：だれでも読みやすい「あだち広報」の作成及び発信（報道広報課）

● SDGs が目指す目標及びターゲットとの関連

SDGs の目標（番号／名称）	16	平和と公平をすべての人に	ターゲット概要（番号／名称）	16.6	透明性の高い公共機関を発展させる。

● 施策に対する事業の概要

施策に対する事業の目的・取り組みに対する指標及び年次計画

【目的】

だれもがわかりやすい、広報紙等を作成する。

【事業概要】

「ユニバーサルデザインに配慮した印刷物ガイドライン」に基づいて作成する。
バリアントール等の色弱模擬フィルターを活用する（総務課文書係にて貸出）。

取り組みに対する指標 ＼ 計画年度		前期計画 令和４年度	中間検証時 令和５年度	後期計画 令和６年度	後期計画 令和７年度
（ア）《活動指標》ガイドラインや色弱模擬フィルターなどを活用し、ユニバーサルデザインに配慮した広報物を作成する	計画	毎月２号ずつ年２４回発行	毎月２号ずつ年２４回発行	毎月２号ずつ年２４回発行	毎月２号ずつ年２４回発行
	実績	毎月２号ずつ年２４回発行			
	（達成率）	100％			

施策： ４－（２）－③－ア　だれもが利用しやすい電子情報の作成

個別事業名：だれもが利用しやすいホームページの作成及びSNSの発信（報道広報課）

● SDGsが目指す目標及びターゲットとの関連

SDGsの目標（番号／名称）	16	平和と公正をすべての人に	ターゲット概要（番号／名称）	16.6	透明性の高い公共機関を発展させる

● 施策に対する事業の概要

施策に対する事業の目的・取り組みに対する指標及び年次計画

【目的】

だれもが利用しやすいホームページの作成及びＳＮＳ発信を行う。

【事業概要】

「足立区ホームページアクセシビリティガイドライン」に基づき、ホームページ作成・運用が実現できる体制を整える。

取り組みに対する指標 ＼ 計画年度		前期計画 令和４年度	中間検証時 令和５年度	後期計画 令和６年度	後期計画 令和７年度
（ア）《活動指標》ホームページ見直し・課題対応	計画	見直し・課題対応	各課からの問い合わせに対応。 課題等を見つけたら改修等、ホームページ機能の見直し。 次回の大規模リニューアルに向け課題等の整理を実施する。	各課からの問い合わせに対応。 課題等を見つけたら改修等、ホームページ機能の見直し。 次回の大規模リニューアルに向け課題等の整理を実施する。	各課からの問い合わせに対応。 課題等を見つけたら改修等、ホームページ機能の見直し。 次回の大規模リニューアルに向け課題等の整理を実施する。
	実績	実施した			
	（達成率）	―			
（イ）《活動指標》SNS を用いた戦略的な情報発信のテクニックを学ぶ研修を実施	計画	実施する	実施する	実施する	実施する
	実績	実施した			
	（達成率）	―			

施策： ４－（２）－③－イ　だれもが利用しやすい電子情報の作成

個別事業名：区議会ホームページの更新
（区議会事務局）

● SDGs が目指す目標及びターゲットとの関連

SDGs の目標 （番号／名称）	16	平和と公正をすべての人に	ターゲット概要 （番号／名称）	16.7	適切な意思決定を確保する

● 施策に対する事業の概要

施策に対する事業の目的・取り組みに対する指標及び年次計画

【目的】

だれもが利用しやすいホームページ等を作成する。

【事業概要】

議長が主催する「足立区議会広報委員会」での意見を基に、掲載内容の変更等を行う。

取り組みに対する指標 ＼ 計画年度		前期計画 令和４年度	中間検証時 令和５年度	後期計画 令和６年度	後期計画 令和７年度
（ア）《活動指標》 更新回数（回/年）	計画	6 回/年	6 回/年	6 回/年	6 回/年
	実績	6 回/年			
	（達成率）	100%			

施策： ４－(３)－①－ア　効果的な防災・災害情報等の提供

個別事業名：A-メール・LINE・あだち安心電話・あだち安心FAXによる情報発信（報道広報課）

● SDGsが目指す目標及びターゲットとの関連

SDGsの目標（番号／名称）	16	平和と公正をすべての人に	ターゲット概要（番号／名称）	16.6	透明性の高い公共機関を発展させる

● 施策に対する事業の概要

施策に対する事業の目的・取り組みに対する指標及び年次計画

【目的】

災害時に必要な情報をだれにでも届くようにする。

【事業概要】

1　A-メールを周知し、登録件数の増加を図る。

2　災害時に必要な情報を迅速に発信する。

3　足立区LINE公式アカウントを周知し、登録件数の増加を図る。

取り組みに対する指標 ＼ 計画年度		前期計画 令和４年度	中間検証時 令和５年度	後期計画 令和６年度	後期計画 令和７年度
(ア)《活動指標》LINEの配信数の増加を図る。(※A-メール連携・災害・緊急情報を除く)	計画	100件/年	110件/年	120件/年	130件/年
	実績	107件/年			
	(達成率)	107%			
(イ)《活動指標》足立区LINE公式アカウントを周知し、登録件数の増加を図る。(件/年)	計画	40000件/年	60000件/年	65000件/年	70000件/年
	実績	40435件/年			
	(達成率)	101%			
(ウ)《成果指標》あだち安心電話・あだち安心FAXを周知し、登録件数の増加を図る。(件/年)	計画	電話：29,000件/年 FAX：240件/年	電話：30,000件件/年 FAX：260件/年	電話：31,000件/年 FAX：280件/年	電話：32,000件/年 FAX：300件/年
	実績	電話：29,213件/年 FAX：258件/年			
	(達成率)	電話:100.7% FAX：107.5%			

施策： ４－（３）－①－イ　効果的な防災・災害情報等の提供

個別事業名：災害時に必要な情報の提供
（災害対策課）

● SDGs が目指す目標及びターゲットとの関連

SDGs の目標（番号／名称）	11	住み続けられるまちづくりを	ターゲット概要（番号／名称）	11.5	災害による死者数、被害者数、直接的経済損失を減らす

● 施策に対する事業の概要

施策に対する事業の目的・取り組みに対する指標及び年次計画

【目的】

災害時に必要な情報をだれにでも届くようにする。

【事業概要】

1　足立区公式ＬＩＮＥの友達登録数と足立区防災アプリのダウンロード数の向上を図る。
2　災害時に必要となる一時集合場所標示板・海抜表示の情報の多言語化を図る。
3　安全な避難誘導を行うため、避難場所等の所在地等の情報を防災アプリで表示する。
4　足立区公式ツイッター、フェイスブック等で災害情報を提供する。

取り組みに対する指標 ＼ 計画年度		前期計画 令和４年度	中間検証時 令和５年度	後期計画 令和６年度	後期計画 令和７年度
（ア）《活動指標》 足立区公式ＬＩＮＥの友達登録数（令和 5 年度からスタート）	計画	※令和 5 年度から実施のため記入無し	友達登録数 6 万件	友達登録数 6 万 5 千件	友達登録数 7 万件
	実績	―			
	（達成率）	―			
（イ）《活動指標》 足立区防災アプリのダウンロード数	計画	ダウンロード数 3 万 5 千件	ダウンロード数 4 万件	ダウンロード数 4 万 5 千件	ダウンロード数 5 万件
	実績	24,093 件			
	（達成率）	約 80%			
（ウ）《活動指標》 一時集合場所表示板・海抜表示の整備箇所	計画	一時集合場所標識 10 か所	一時集合場所標識 10 か所	一時集合場所標識 10 か所	一時集合場所標識 10 か所
	実績	10 か所			
	（達成率）	100%			

	計画	海抜表示 100 か所	海抜表示 100 か所	海抜表示 100 か所	海抜表示 100 か所
	実績	100 か所			
	（達成率）	100%			
（エ）《活動指標》 防災アプリの更新頻度	計画	変更の都度	変更の都度	変更の都度	変更の都度
	実績	変更の都度			
	（達成率）	―			
（オ）《活動指標》 災害情報の提供頻度	計画	災害発生時に	災害発生時に	災害発生時に	災害発生時に
	実績	災害発生時に			
	（達成率）	―			

施策： ４－（３）－①－ウ　効果的な防災・災害情報等の提供

個別事業名：洪水ハザードマップ等による水害情報の発信
（都市建設課）

● SDGs が目指す目標及びターゲットとの関連

SDGs の目標（番号／名称）	11	住み続けられるまちづくりを	ターゲット概要（番号／名称）	11.5	災害による死者数、被害者数、直接的経済損失を減らす

● 施策に対する事業の概要

施策に対する事業の目的・取り組みに対する指標及び年次計画

【目的】

日頃から水害に備え、水害発生時に安全かつ速やかな避難ができるよう情報を提供する。

【事業概要】

1　カラーユニバーサルデザインに配慮した洪水ハザードマップを作成し、区内全戸に配布する。区転入者には随時配布する。

2　洪水ハザードマップ啓発映像を足立区公式動画サイト等で公開するなどして、周知を図る。

3　出水期（6～10 月）前や台風接近時などに、足立区公式ツイッター等で洪水ハザードマップに関する情報を発信する。

取り組みに対する指標 ＼ 計画年度		前期計画 令和４年度	中間検証時 令和５年度	後期計画 令和６年度	後期計画 令和７年度
（ア）《活動指標》ハザードマップ作成及び配布に関する進捗、配布部数（部/年）	計画	20,000 部/年	20,000 部/年	20,000 部/年	20,000 部/年
	実績	全戸配布 36 万部			
	（達成率）	1800%			
（イ）《成果指標》区政世論調査における「ハザードマップを見て、自宅の浸水深を確認した」人の割合（%）	計画	－	30%	30%	30%
	実績	28%			
	（達成率）	－			
（ウ）《活動指標》ハザードマップの情報発信回数（回/年）	計画	4 回以上/年	4 回以上/年	4 回以上/年	4 回以上/年
	実績	4 回/年			
	（達成率）	100%			